

平成 2 7 年度

(平成 2 6 年度版)

清掃事業の概要

小金井市

目次

総括

概況	1
1 市の沿革	1
2 人口・世帯	1
3 小金井市の人口の推移	1
4 清掃行政の歴史	2

第1章 組織・人員・車両

1 組織	6
2 職員の配置状況	6
3 車両台数状況	6
4 車両一覧表	7
5 事務分掌	8

第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移	9
2 手数料収入の年度別推移	9
3 廃棄物会計	10

第3章 ごみ処理

1 ごみ処理体系	13
2 ごみ収集状況	14
3 ごみ処理状況	15
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数	15
5 ごみ処理フロー図	16
6 ごみ収集・処理状況（月別）	17
7 資源化量内訳	21
8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）	22
9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）	22
10 集団回収	23
11 資源物拠点回収場所	24
12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況	25
13 一般廃棄物処理業許可業者数	25
14 資源物処理施設	26

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1	粗大ごみ収集状況	27
2	粗大ごみ処理申込状況	27
3	粗大ごみの種類及び数量	27
4	動物の死体処理状況	28

第5章 可燃物中間処理

1	可燃ごみ処理施設	29
2	可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）	30

第6章 不燃物中間処理

1	小金井市中間処理場の概要	31
2	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量	33
3	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量	33
4	搬入状況	34
5	搬出状況	35
6	稼働日数及び破砕機運転時間	36
7	年度別鉄屑搬出量	36
8	年度別アルミ屑搬出量	37
9	年度別有害物搬出量	37
10	不燃ごみ組成分析結果（湿ベース）	38
11	中間処理場への視察者の状況	39

第7章 埋立処分場

1	埋立処分場の概要	40
2	埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量	40

第8章 し尿処理

1	し尿処理体系	41
2	し尿処理状況	41
3	し尿収集件数	41
4	し尿収集状況	41
5	し尿浄化槽設置基数及び清掃件数	41
6	し尿処理場	42

第9章 リサイクル事業所

1	リサイクル事業所の概要	43
2	リサイクル事業の目的	43
3	リサイクル事業の内容	43

第10章 ごみ減量施策

- 1 ごみ減量啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）…………… 44
- 2 生ごみ減量施策…………… 46
- 3 古紙類の分別排出・資源化施策…………… 49
- 4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策…………… 49
- 5 くつ・かばん類の拠点回収…………… 49
- 6 清掃事業関係会議活動…………… 50

第11章 新ごみ処理施設建設事業

- 1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催…………… 52
- 2 新ごみ処理施設建設事業…………… 52
- 3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務…………… 53

第12章 一般廃棄物処理計画…………… 54

総 括

概況

1 市の沿革

本市は、JR中央線で都心から西方に約25キロメートル、東京都全体からみて概ね地理的中心に位置し、その市域は、東西4.1キロメートル、南北4.0キロメートル、面積11.30平方キロメートルです。

また、東は武蔵野市、三鷹市、西は国分寺市、南は調布市、府中市、北は小平市に接し、市の中央部には中央線が東西に、東南部には西武多摩川線が南北に走り、極めて地形的に恵まれた行政区となっています。

昭和33年の市制施行後、人口が急激に増加し住宅都市として発展して、昭和53年には人口10万人を突破しました。しかし、その後の人口増加は徐々に鈍化し、平成26年10月1日現在、117,272人（外国人住民を含む）と微増の状態です。

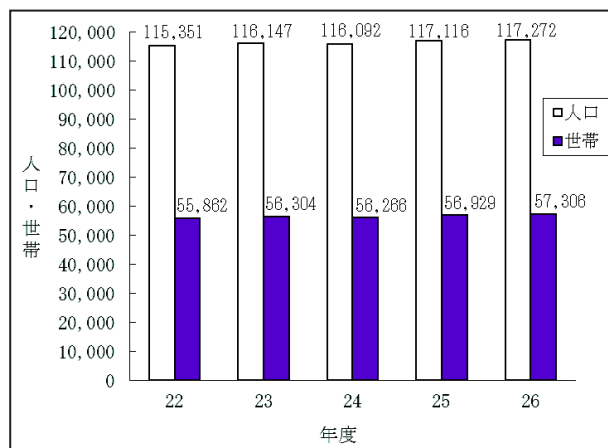
一方、まちづくりの分野では、JR中央本線連続立体交差事業に伴い、三鷹・国分寺間が平成21年12月より上下線共に高架化がされたことを契機に中央線ラインモール構想が実施されており、沿線価値の高まりが期待されていることに加え、武蔵小金井駅南口第1地区第一種市街地再開発事業や東小金井駅北口土地区画整理事業等により、駅前空間及び交差道路などの都市環境が整えられつつあるなど、豊かなみどりにつつまれた活気と魅力にあふれたまち小金井をめざしています。

他方、廃棄物問題は地球規模の環境問題にもなっており、地域においても大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会からの転換に取り組むことは非常に重要です。本市では、市民の皆さまとともに、ごみの発生抑制や再利用、資源化の推進及び安全・安心・安定的な適正処理の推進に取り組み、最大限のごみ減量をめざすとともに、新可燃ごみ処理施設の平成31年度中の稼働を市政の最重要課題の一つと位置付け、事業の円滑な推進に向け全市一丸となって取り組んでいます。

2 人口・世帯（平成26年10月1日現在）

人	口	117,272人
世	帯	57,306世帯
1世帯当たり	の人数	2.05人

3 小金井市の人口の推移



4 清掃行政の歴史

昭和	33.	4	1958	・二枚橋衛生組合ごみ焼却開始
	47.	7	1972	・「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」制定
	55.	11	1980	・羽村処分場搬入開始
		12		・不燃物の分別収集実施
	58.	12	1983	・有害ごみの分別収集実施
	59.	4	1984	・集団回収奨励金制度発足
		5		・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場搬入開始
	61.	12	1986	・小金井市中間処理場稼働
				・びんの分別回収実施
	62.	9	1987	・生ごみ堆肥化容器購入費補助制度発足
	63.	11	1988	・ごみ減量対策協力交付金交付制度発足
				・資源物回収開始(古紙等の日曜日回収＝資源の日)
平成	元.	7	1989	・簡易焼却炉購入費補助制度発足
	2.	4	1990	・防鳥ネット貸出し開始
	3.	3	1991	・中間処理場にプラスチック系廃棄物固化設備設置
				・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定
		9		・紙パック拠点回収開始
		10		・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の全面改正
	4.	12	1992	・粗大ごみのリサイクル開始(リサイクル事業所の開設)
	5.	7	1993	・ペットボトル・トレイの拠点回収開始
	6.	4	1994	・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」の施行(「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正)
				・「廃棄物減量等推進員」制度を新設(小金井の街をきれいにする推進委員制度の廃止)
		6		・ごみ袋の透明、半透明化の実施
		7		・「小金井市廃棄物減量等推進審議会」発足
		8		・中間処理場火災
		12		・中間処理場復旧改修工事完了
				・一般廃棄物処理手数料の改正
				事業系ごみ全面有料化(市指定袋収集開始)
				一般家庭し尿有料化
	7.	4	1995	・粗大ごみの有料化(品目別手数料制、シール制)
		6		・「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の公布(容器包装リサイクル法)
		10		・廃プラスチック資源化開始
	8.	4	1996	・簡易焼却炉購入費補助制度廃止
		9		・空き缶・古紙等処理場整備(空き缶プレス機設置)
				・古紙等平日回収開始(隔週)
				・空き缶分別回収開始(隔週)
	9.	4	1997	・ごみ減量対策協力交付金交付制度の廃止

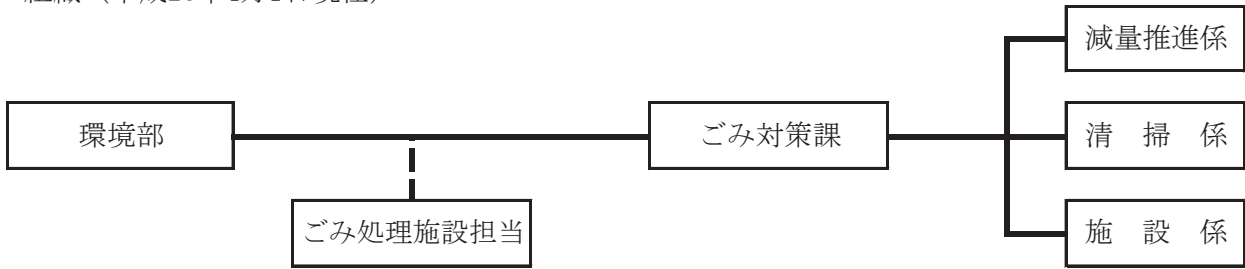
			<ul style="list-style-type: none"> ・清掃指導員制度発足 ・可燃ごみの収集業務委託開始
	8		
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル処理施設整備(ペットボトル減容機設置)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル分別回収開始(平日隔週)
10.	1	1998	<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市まちをきれいにする条例」の公布 ・日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への搬入開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場への搬入終了 ・「小金井市まちをきれいにする条例」の施行
	5		<ul style="list-style-type: none"> ・古紙・布回収業務委託開始
11.	3	1999	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改訂
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理機の堆肥化(実験)事業開始
12.	4	2000	<ul style="list-style-type: none"> ・「容器包装リサイクル法」完全施行
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・「循環型社会形成推進基本法」施行
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルフェスティバル小金井の実施(エコネット多摩統一キャンペーン)
13.	4	2001	<ul style="list-style-type: none"> ・組織改正で環境部ごみ対策課になる ・「特定家庭用機器再商品化法」(家電リサイクル法)の施行 ・家電リサイクル法の対象品目の収集は東京方式(許可業者収集)で開始
14.	4	2002	<ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみの「週2回収集」を実施 ・古紙・布の「毎週回収」を実施
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の発足(生ごみ堆肥化容器購入費補助制度の全部改正)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・低公害塵芥車(天然ガス車)導入開始
15.	7	2003	<ul style="list-style-type: none"> ・事業系ごみ処理手数料改正
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンリサイクル開始(資源有効利用促進法に基づき、指定再資源化製品に指定)
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ処理手数料改正(パソコン)
16.	3	2004	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市廃棄物減量等推進審議会から一般家庭ごみの有料化答申
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・びん・スプレー缶回収業務委託開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(家庭ごみの一部有料化)
17.	2	2005	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市環境基金条例制定
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・戸別収集の開始(市内4地区に分け順次実施。7月から全市域で実施) ・空き缶・ペットボトル回収業務委託開始
	8		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの一部有料化開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(燃やさないごみの3分別収集)

18.	3 4 8 10 11	2006	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改定 ・燃やさないごみの3分別収集開始 ・有害ごみ収集業務委託開始 ・国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書を締結 ・ごみ非常事態を宣言 ・ごみゼロ化推進会議発足(「廃棄物減量等推進員制度」廃止) ・生ごみ乾燥物肥料化実験施設設置 ・庁内に小金井市焼却施設問題等検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設候補地について検討
19.	1 3 4 6 10	2007	<ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地をジャノメミシン跡地及び二枚橋焼却場用地として選定し、国分寺市に提示。国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書(その2)を締結 ・中間処理場工場棟改修 ・二枚橋焼却場の全炉停止 ・燃やすごみの全量の処理を広域支援により多摩地域の自治体・一部事務組合へ依頼 ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・剪定枝等の一部資源化開始 ・シュレッダーごみ(事業所を除く)の資源化開始 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設場所の選定について諮問 ・事業系可燃ごみ(持込分)処理手数料の改定
20.	4 6 7 9 10 12	2008	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の拠点回収開始 ・プラスチックごみ収集業務委託開始 ・一般家庭の枝木・雑草類・落ち葉の一部資源化開始(モデル事業・10月から全市域) ・中間処理場事務所棟新築 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会は、新ごみ処理施設の建設場所について「二枚橋焼却場用地」を答申 ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市・府中市に対し協議の申し入れ ・ふれあい収集の開始 ・ざつがみリサイクル袋使用によるざつがみの資源化推進事業をモニターの協力によりモデル実施 ・事業系可燃ごみ処理手数料の改定
21.	2 4	2009	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた新ごみ処理施設の建設場所の決定については、関係自治体のご理解を得られず、建設場所の決定時期を延期 ・ペットボトルキャップの拠点回収開始 ・事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度発足
22.	2	2010	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の戸別回収開始(モデル事業・9月から全市域)

	3		<ul style="list-style-type: none"> ・二枚橋衛生組合解散 ・新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」に決定（なお、今後、建設実現のために不可欠な2点の課題（関係市のご理解・ご協力を得ること及び周辺住民との信頼関係の構築を図ること）の解決に取り組んでいくものとする）
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・燃やさないごみ収集業務委託開始 ・生ごみ堆肥化容器及び発酵堆肥化促進資材配布制度発足
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ対策課清掃分室の移転
23.	3	2011	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集業務委託開始 ・枝木・雑草類・落ち葉の回収方法の変更（資源化の拡大）
24.	2	2012	<ul style="list-style-type: none"> ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市から、同市所有分は、独自にリサイクルセンターとして利用したいとする旨の回答が示される
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・くつ・かばん類の拠点回収開始 ・布の回収品目追加
25.	3	2013	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事完了 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、可燃ごみの広域化を進めるとした覚書を添え、「日野市 国分寺市 小金井市 地域循環型社会形成推進地域計画」を、東京都を通じて環境省に提出
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量啓発アニメーションDVD貸出し事業の開始
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・リユース食器貸出し事業（試行）の開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画一部変更
26.	1	2014	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺市との燃やすごみの共同処理を解消し、新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」とする行政決定を取消 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、新可燃ごみ処理施設の整備によるごみ処理の広域化について基本合意し、「新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」を締結
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度開始
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・難再生古紙の拠点回収開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・日野市、国分寺市、小金井市の各市議会において、浅川清流環境組合の規約が可決
27.	3		<ul style="list-style-type: none"> ・浅川清流環境組合の設立許可 ・生ごみ乾燥物肥料化実験施設閉鎖 ・一般廃棄物処理基本計画策定

第1章 組織・人員・車両

1 組織（平成26年4月1日現在）



2 職員の配置状況（平成27年3月31日現在）

（単位：人）

区分	管理職						係員												合計		
	環境部長	ごみ対策課長	ごみ処理施設担当課長	中間処理場担当課長	ごみ対策課長補佐	小計	ごみ対策課											施設係		小計	ごみ処理施設担当
							減量推進係	清掃係						予備要員							
								うち、日野市派遣研修	事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班								
職員	1	1	1	1	1	5	7	3	7	1	9	4	3	0	1	32	1	38			
嘱託職員等	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	4	0	4			

3 車両台数状況（平成27年3月31日現在）

（単位：台）

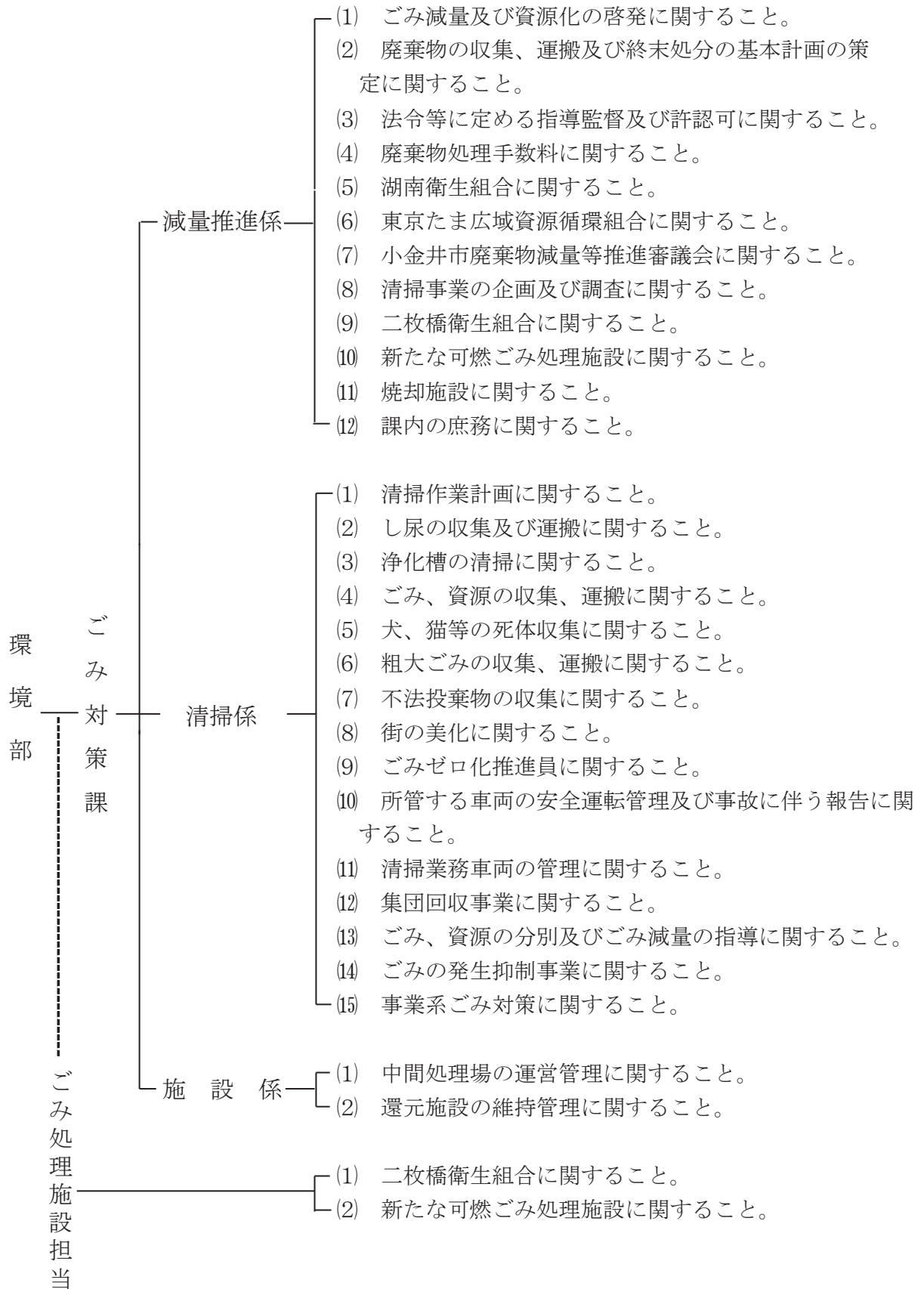
種類	所属	事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班	予備	計
軽トラック（パトロール車）		1		3		2	1	7
塵芥車					2		2	4
深ボディダンプ（粗大）							2	2
四輪トラック（消毒・草刈）							1	1
軽四輪バン（パトロール・連絡車）		1	1					2
自動車（ごみ処理施設担当車）		1						1

4 車両一覧表

整理番号	車両登録番号	車種	年式	稼働日数 (日)	使用件数 (件)	走行距離 (km)	燃料使用量 * (ℓ、m ³)	諸経費 (円)	所属	備考
21	多摩41 せ1381	軽貨物トラック	平成16年	146	188	1,837.0	221.54	123,056	清掃係 (事務所)	ガソリン車
22	多摩480 う5203	軽貨物バン	平成18年	216	317	5,791.0	584.75	202,707	清掃係 (事務所)	ハイブリット車・18年10月購入
58	多摩480 あ6474	軽貨物トラック	平成17年	142	225	2,928.0	336.99	72,079	清掃係 (事務所)	ガソリン車
59	多摩580 こ9496	軽自動車	平成20年	166	210	5,456.0	399.60	103,478	広域支援用	ガソリン車・20年5月購入
104	多摩130 さ1805	平ボディー	平成18年	55	54	829.0	249.49	134,406	消毒・草刈	ガソリン車・18年5月購入
108	多摩100 さ7369	深ボディーダンプ	平成15年	9	10	209.0	110.50	162,313	予備	天然ガス車
109	多摩130 せ2007	深ボディーダンプ	平成20年	3	3	34.0	0.00	119,096	予備	軽油車・20年7月購入
131	多摩830 さ1803	塵芥車	平成18年	37	62	1,244.0	302.26	174,066	予備	軽油車・18年4月購入
132	多摩830 さ1804	塵芥車	平成18年	25	43	846.0	167.73	112,535	予備	軽油車・18年4月購入
140	多摩830 さ1810	プレス式塵芥車	平成18年	229	453	11,022.0	3,147.00	899,692	枝木	天然ガス車・18年11月購入
141	多摩830 さ1811	プレス式塵芥車	平成18年	211	414	9,327.0	2,842.50	539,467	枝木	天然ガス車・18年11月購入
160	多摩480 う5201	軽貨物バン	平成18年	198	379	2,109.0	224.60	299,467	連絡車 (南町分室)	天然ガス車・18年10月購入
161	多摩480 か8343	軽貨物トラック	平成20年	226	438	5,356.0	699.64	334,099	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
162	多摩480 か8344	軽貨物トラック	平成20年	242	480	6,124.0	784.25	312,942	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
163	多摩480 か8312	軽貨物トラック	平成20年	209	387	7,961.0	834.57	249,908	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・20年5月購入
164	多摩480 け1546	軽貨物トラック	平成22年	240	477	13,968.0	1,329.26	312,769	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・22年5月購入
165	多摩480 こ515	軽貨物トラック	平成23年	225	425	6,898.0	835.51	179,529	清掃係 (南町分室)	ガソリン車・23年4月購入

*燃料使用量欄中、ガソリン・軽油はℓ、天然ガスはm³

5 事務分掌



第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移

(単位：千円)

事項 年度	歳出総決算額 ※	清 掃 費					前年比	保健衛生費 保健衛生 総務費 環境衛生費	計	総決算額に 対する比率
		清掃総務費	塵芥処理費	し尿処理費	環境基金費	計				
22	34,473,103	457,866	2,156,222	14,874	421,461	3,050,423	107.7%	133	3,050,556	8.8%
23	34,126,230	730,817	2,192,197	15,814	300,379	3,239,207	106.2%	183	3,239,390	9.5%
24	32,742,206	1,194,506	2,156,541	16,833	200,313	3,568,193	110.2%	137	3,568,330	10.9%
25	34,376,205	285,542	2,136,598	17,981	500,662	2,940,783	82.4%	142	2,940,925	8.6%
26	32,628,126	315,445	2,187,422	16,963	500,398	3,020,229	102.7%	134	3,020,363	9.3%

※ 繰出金、継続費及び繰越事業費を除く。

2 手数料収入の年度別推移

(単位：千円)

区分 年度	し尿	浄化槽 清掃	ごみ				動物の 死体	一般廃棄物 収集運搬業 許可申請 手数料	浄化槽 清掃業 許可申請 手数料	計
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
22	3,936	31	386,241				55	25	0	390,288
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			278,659	31,033	45,912	30,637				
23	4,581	18	385,025				95	150	5	389,874
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			285,249	26,813	41,169	31,794				
24	5,790	21	368,179				73	30	0	374,093
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			278,268	25,698	33,442	30,771				
25	4,548	37	371,517				117	155	5	376,379
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			288,818	26,876	22,240	33,583				
26	4,692	59	355,732				105	35	0	360,623
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			283,257	24,787	15,835	31,853				

3 廃棄物会計

(1) ごみ・資源物処理経費

(単位:円)

区分	収集運搬											小計	
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	プラスチックごみ	古紙・布	びん・有害ごみ スプレー缶	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	有機性資源(剪定 枝・乾燥生ごみ)	集団回収		
人件費(給与等)	30,225,722	4,953,533	4,265,542	8,852,146	14,562,468	3,027,159	3,394,087	5,091,131	389,861	69,966,148	2,270,369	146,998,166	
賃金	120,166	19,682	16,973	35,210	57,962	12,008	13,452	20,223	1,625	28,620	0	325,921	
報酬	470,615	77,080	66,473	137,896	226,998	47,026	52,683	79,202	6,364	112,085	0	1,276,422	
旅費	54,860	8,985	7,749	16,075	26,462	5,482	6,141	9,233	742	13,066	0	148,795	
報償費	22,980	3,764	3,246	6,733	11,084	2,296	2,572	3,867	311	5,473	15,962,560	16,024,886	
需用費	消耗品費	352,914	57,803	49,848	103,408	170,226	35,265	39,507	59,394	213,407	126,628	0	1,208,400
	燃料費	115,049	18,843	16,250	33,711	55,493	11,496	12,879	19,362	1,556	932,229	0	1,216,868
	食料費	21,854	3,579	3,087	6,403	10,541	2,184	2,446	3,678	296	5,205	0	59,273
	印刷製本費	499,791	81,859	70,594	146,445	241,072	49,942	55,950	84,112	6,759	119,034	45,360	1,400,918
	電気料金	47,588	7,794	6,722	13,944	22,954	4,755	5,327	8,009	644	333,139	0	450,876
	都市ガス料金	19,853	3,252	2,804	5,818	9,577	1,984	2,223	3,341	269	138,988	0	188,109
	水道料金	21,243	3,479	3,001	6,225	10,247	2,123	2,378	3,575	287	148,712	0	201,270
	下水道料金	7,244	1,187	1,023	2,123	3,494	724	811	1,219	98	50,714	0	68,637
	建物等修繕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	備品等修繕	8,074	1,322	1,140	2,366	3,894	807	904	1,359	109	29,789	0	49,764
	その他修繕料	166,072	27,200	23,457	48,661	80,104	16,595	18,591	27,949	2,246	1,220,925	0	1,631,800
	医薬材料費	681	112	96	200	328	68	76	115	9	4,766	0	6,451
役務費	88,340	14,469	12,478	25,885	42,610	8,827	9,889	14,867	1,195	87,093	6,480	312,133	
委託料	306,991,399	50,351,095	43,416,100	90,025,331	148,021,382	30,637,143	34,400,607	51,608,494	3,854,070	4,944,469	0	764,250,090	
使用料及び賃借料	2,492,063	408,167	351,997	730,206	1,202,032	249,019	278,976	419,401	33,702	2,964,008	0	9,129,571	
工事請負費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
原材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
備品購入費	245,903	40,276	34,733	72,053	118,610	24,572	27,528	41,384	3,326	277,566	0	885,951	
負担金補助及び交付金	2,395,161	392,295	338,310	701,813	1,155,292	239,336	268,128	403,092	32,391	570,448	5,449,800	11,946,066	
補償補填及び賠償金	1,370	225	194	402	661	137	153	231	19	327	0	3,719	
合計	344,368,942	56,476,001	48,691,817	100,973,054	166,033,491	34,378,948	38,595,308	57,903,238	4,549,286	82,079,432	23,734,569	957,784,086	
経費合計(A)	344,368,942	56,476,001	48,691,817	100,973,054	166,033,491	34,378,948	38,595,308	57,903,238	4,549,286	82,079,432	23,734,569	957,784,086	
収集量・処理量(t)	12,577	1,468	908	2,240	5,125	1,118	408	338	59	970	1,578	26,789	
1t当たりの処理経費	27,381	38,471	53,625	45,077	32,397	30,750	94,596	171,311	77,107	84,618	15,041	35,753	
1人当たりの処理経費	2,936	482	415	861	1,416	293	329	494	39	700	202	8,167	
1世帯当たりの処理経費	6,009	986	850	1,762	2,897	600	673	1,010	79	1,432	414	16,714	
ごみ処理手数料(B)	177,315,444	56,533,218	31,853,100	86,733,430		1,970,841	745,074	616,395				355,767,502	
売却益等(C)	40,897	6,703	5,772	11,978	19,704	4,096	4,592	6,889	528	9,743	3,072	113,974	
合計(A)-(B)-(C)	167,012,601	-63,920	16,832,945	14,227,646	166,013,787	32,404,011	37,845,642	57,279,954	4,548,758	82,069,689	23,731,497	601,902,610	
1t当たりの処理経費	13,279	-44	18,538	6,352	32,393	28,984	92,759	169,467	77,098	84,608	15,039	22,468	
1人当たりの処理経費	1,424	-1	144	121	1,416	276	323	488	39	700	202	5,133	
1世帯当たりの処理経費	2,914	-1	294	248	2,897	565	660	1,000	79	1,432	414	10,503	

人口(平成26年10月1日):117,272人

(注)

世帯数(平成26年10月1日): 57,306世帯

1し尿処理経費は除く。

2 事務経費(ごみ対策課事務経費等)、啓発に使用した経費等は、収集・中間処理・処分経費の割合に応じて按分し、それぞれに加算。

3 平成19年度以降の車両購入費について、償却期間7年で算出した。

4 中間処理場大規模改修に要した経費は、償却期間10年として算出した。(工事請負費、工事に関する委託料)

5 燃やすごみ収集に持込ごみを含む。

6 古紙・布に新聞、雑誌・ざつがみ、段ボール、紙パック等を含む。

(単位:円)

区分	中間処理												小計	処分		清掃事務 経費	収集・中間処 理・処分経費	
	焼却処理	不燃等処理	プラスチック ごみ	有害ごみ	古紙・布	びん	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	可燃系粗大 ごみ	有機性資源 (剪定枝・ 乾燥生ごみ)	集団 回収		埋立 エコセメント 化	合計			
人件費(給与等)	69,487,054	26,920,969	33,108,415	298,129	252,263	3,050,092	2,889,561	2,293,302	389,861	917,321	2,729,029	0	142,335,996	19,011,474	308,345,636	229,330,210	79,015,426	
賃金	276,265	81,526	92,540	1,174	993	12,188	11,466	9,119	1,535	3,702	10,834	0	501,342	75,567	902,830	902,830	0	
報酬	1,081,954	319,283	362,419	4,597	3,889	47,733	44,905	35,712	6,011	14,497	42,430	0	1,963,430	295,946	3,535,798	3,535,798	0	
旅費	126,124	37,219	42,248	536	453	5,564	5,235	4,163	701	1,690	4,946	0	228,879	34,499	412,173	412,173	0	
報償費	52,831	15,590	17,697	224	190	2,331	2,193	1,744	294	708	2,072	0	95,874	14,451	16,135,211	172,651	15,962,560	
需用費	消耗品費	811,359	6,870,452	10,394,221	203,247	2,917	35,795	33,674	219,276	4,508	10,871	31,818	0	18,618,138	221,930	20,048,968	2,651,497	17,396,971
	燃料費	264,500	105,352	130,271	1,124	8,540	11,669	86,864	77,027	1,469	3,544	10,373	0	700,733	72,349	1,989,950	864,379	1,125,571
	食料費	50,243	14,826	16,829	213	181	2,217	2,085	1,658	279	673	1,970	0	91,174	13,743	164,190	164,190	0
	印刷製本費	1,149,030	358,569	414,644	4,882	4,131	50,693	47,689	37,926	6,384	15,396	45,060	0	2,134,404	314,294	3,849,616	3,755,008	94,608
	電気料金	109,406	4,395,669	6,697,477	465	116,283	4,827	1,163,443	1,046,622	608	1,466	4,290	0	13,540,556	29,926	14,021,358	357,538	13,663,820
	都市ガス料金	45,643	76,278	111,167	194	164	2,014	1,894	1,507	254	612	1,790	0	241,517	12,485	442,111	149,167	292,944
	水道料金	48,840	183,324	274,208	207	176	2,155	2,027	1,612	271	654	1,915	0	515,389	13,359	730,018	159,605	570,413
	下水道料金	16,655	64,974	97,261	71	60	735	691	550	93	223	653	0	181,966	4,556	255,159	54,429	200,730
	建物等修繕	0	83,577	127,583	0	0	0	0	0	0	0	0	0	211,160	0	211,160	0	211,160
	備品等修繕	18,562	1,497,755	2,284,221	79	67	819	582,890	253,214	103	249	728	0	4,638,687	5,077	4,693,528	60,661	4,632,867
	その他修繕料	381,803	5,075,526	7,703,835	1,622	1,372	16,844	15,846	12,602	2,121	5,116	14,973	0	13,231,660	104,434	14,967,894	1,247,722	13,720,172
	医薬材料費	1,565	462	524	7	6	69	65	52	9	21	61	0	2,841	428	9,720	5,116	4,604
役務費	203,097	212,471	183,402	863	2,544	8,960	26,571	23,032	1,128	2,721	7,965	0	672,754	55,553	1,040,440	663,712	376,728	
委託料	657,860,251	146,081,581	141,504,331	2,722,115	2,404,051	31,070,100	23,812,344	21,396,796	3,862,879	9,360,358	27,658,304	0	1,067,733,110	12,694,352	1,844,677,552	151,664,904	1,693,012,648	
使用料及び賃借料	5,729,310	3,525,290	4,719,672	153,940	20,596	252,764	3,999,761	564,945	31,830	76,765	224,679	0	19,299,552	1,567,135	29,996,258	18,723,240	11,273,018	
工事請負費	0	34,844,312	53,190,838	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,035,150	0	88,035,150	0	88,035,150	
原材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
備品購入費	565,336	166,830	189,369	2,402	2,032	24,941	23,463	18,660	3,141	7,575	22,170	0	1,025,919	154,636	2,066,506	1,847,506	219,000	
負担金補助及び交付金	53,456,532	2,691,569	3,472,706	23,394	19,795	242,935	228,539	181,752	30,592	73,780	215,942	0	60,637,536	181,945,198	254,528,800	17,995,200	236,533,600	
補償補填及び賠償金	3,151	930	1,056	13	11	139	131	104	18	42	124	0	5,719	862	10,300	10,300	0	
合計	791,739,511	233,624,334	265,136,934	3,419,498	2,840,714	34,845,584	32,981,337	26,181,375	4,344,089	10,497,984	31,032,126	0	1,436,643,486	216,642,254	2,611,069,826	434,727,836	2,176,341,990	

経費合計(A)	791,739,511	233,624,334	265,136,934	3,419,498	2,840,714	34,845,584	32,981,337	26,181,375	4,344,089	10,497,984	31,032,126	0	1,436,643,486	216,642,254	2,611,069,826		
収集量・処理量(t)	12,577	2,414	2,149	37	5,125	992	392	310	59	186	970	1,578	26,789	919	26,789		
1t当たりの処理経費	62,951	96,779	123,377	92,419	554	35,127	84,136	84,456	73,629	56,441	31,992	0	53,628	235,737	97,468		
1人当たりの処理経費	6,751	1,992	2,261	29	24	297	281	223	37	90	265	0	12,251	1,847	22,265		
1世帯当たりの処理経費	13,816	4,077	4,627	60	50	608	576	457	76	183	542	0	25,070	3,780	45,564		

ごみ処理手数料(B)	105,000												105,000	707,420	356,579,922		
売却益等(C)	94,020	1,125,967	6,632,348	403	27,886,158	365,220	21,324,069	16,645,716	528	1,241	58,683		74,134,353	25,724	74,274,051		
合計(A)-(B)-(C)	791,540,491	6,632,348	258,504,586	3,419,095	-25,045,444	34,480,364	11,657,268	9,535,659	4,343,561	10,496,743	30,973,443	0	1,136,538,114	215,909,110	1,954,349,834		
1t当たりの処理経費	62,936	403	120,291	92,408	-4,887	34,758	29,738	30,760	73,620	56,434	31,931	0	42,426	234,939	72,953		
1人当たりの処理経費	6,750	27,886,158	2,204	29	-214	294	99	81	37	90	264	0	9,691	1,841	16,665		
1世帯当たりの処理経費	13,813	365,220	4,511	60	-437	602	203	166	76	183	540	0	19,833	3,768	34,104		

(2)し尿処理経費

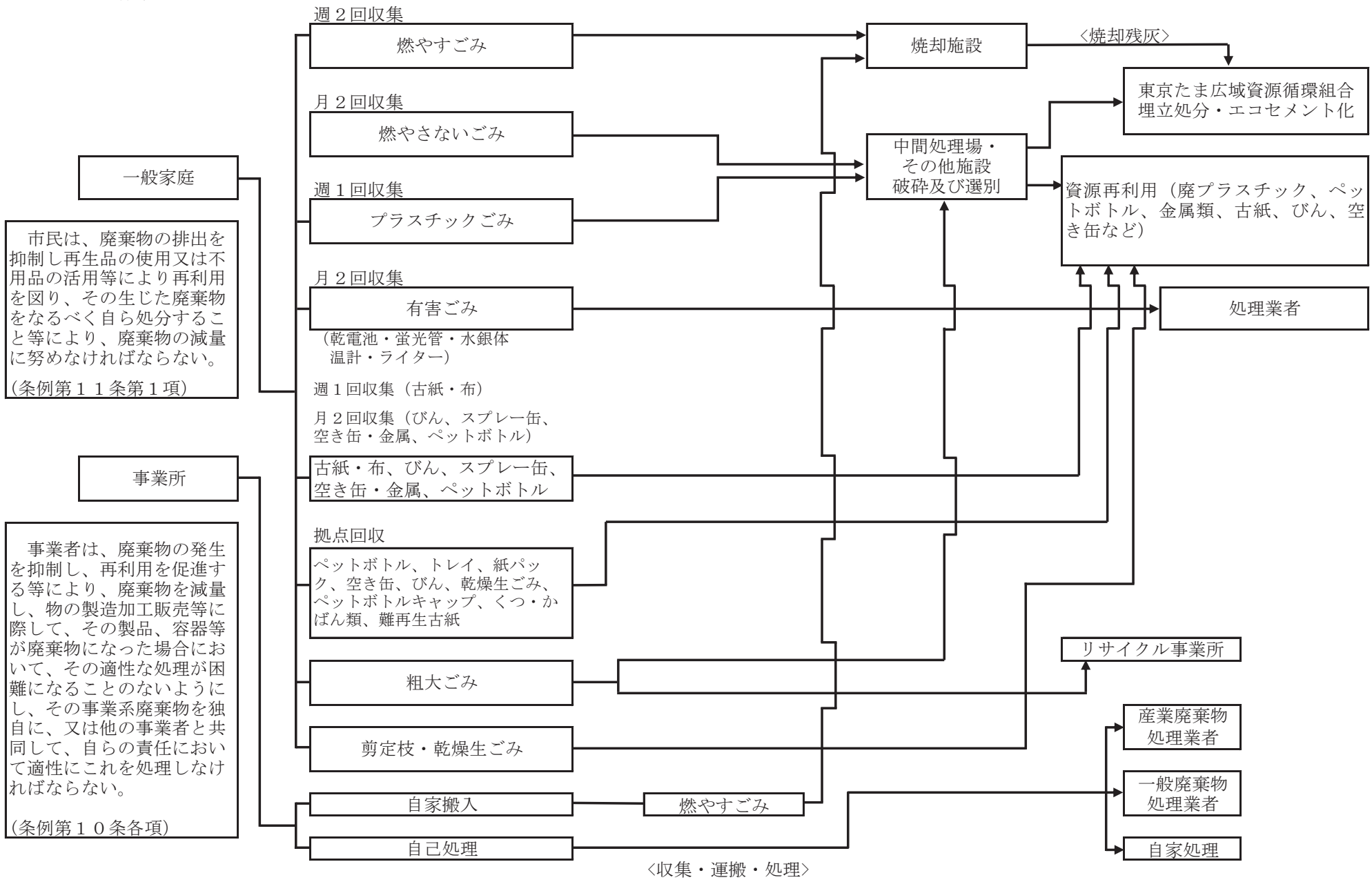
(単位:円)

区分	し尿事務	収集・運搬	処分	し尿合計
		し尿	し尿	
人件費(給与等)	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0
報酬	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0
報償費	0	0	0	0
需用費	消耗品費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	食料費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	電気料金	0	0	0
	都市ガス料金	0	0	0
	上水道料金	0	0	0
	下水道料金	0	0	0
	建物等修繕	0	0	0
	備品等修繕	0	0	0
	その他修繕料	0	0	0
医薬材料費	0	0	0	0
役務費	18,911	0	0	18,911
委託料	0	9,266,400	0	9,266,400
使用料及び賃借料	0	0	0	0
工事請負費	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0
負担金補助及び交付金	0	0	7,678,000	7,678,000
補償補填及び賠償金	0	0	0	0
合計	18,911	9,266,400	7,678,000	16,963,311

経費合計 (A)	18,911	9,266,400	7,678,000	16,963,311
収集量・処理量(t)	—	89	89	89
1t当たりの処理経費	—	104,117	86,270	190,599

ごみ処理手数料(B)	0	4,750,700	0	4,750,700
売却益等(C)	0	0	0	0
合計(A)-(B)-(C)	18,911	4,515,700	7,678,000	12,212,611
1t当たりの処理経費	—	50,738	86,270	137,220

1 ごみ処理体系



2 ごみ収集状況

(単位：t)

区 分		年 度		平成24年度			平成25年度			平成26年度			
		総人口 (10月1日)		116,092人			117,116人			117,272人			
		世帯 (10月1日)		56,266世帯			56,929世帯			57,306世帯			
種 別	収集体制	収集方法		可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
燃やすごみ	委託	戸別	—	12,270	—	12,836	12,195	—	12,557	12,291	—	12,577	
		—	持込	566	—		362	—		286	—		
燃やさないごみ		戸別	—	—	1,378	1,397	—	1,475	1,489	—	1,461	1,468	
		—	持込	—	19		—	14		—	7		
プラスチックごみ		戸別	—	—	2,317	2,317	—	2,312	2,312	—	2,240	2,240	
		—	持込	—	—		—	—		—	—		
粗大ごみ		—	—	188	690	878	188	725	913	186	722	908	
資源物		古紙	—	—	4,485	—	4,485	4,682	—	4,682	4,517	—	4,517
		布	—	—	692	—	692	682	—	682	608	—	608
		びん	—	—	—	1,024	1,024	—	1,041	1,041	—	1,036	1,036
	スプレー缶	—	—	—	34	34	—	38	38	—	45	45	
	空き缶・金属	—	—	—	448	448	—	424	424	—	408	408	
	ペットボトル	—	—	—	358	358	—	354	354	—	338	338	
	剪定枝	委託・直営	—	—	907	—	907	967	—	967	957	—	957
	乾燥生ごみ	直営	—	—	14	—	14	14	—	14	13	—	13
小 計				6,098	1,864	7,962	6,345	1,857	8,202	6,095	1,827	7,922	
資源物	びん	委託	拠点	—	—	45	45	—	48	48	—	48	48
	トレイ			—	—	8	8	—	5	5	—	4	4
	乾燥生ごみ	直営		—	1	—	1	1	—	1	1	—	1
	ペットボトルキャップ			—	—	3	3	—	2	2	—	2	2
	くつ・かばん類			—	—	3	3	—	2	2	—	3	3
	難再生古紙	委託		—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
小 計				1	59	60	1	57	58	2	57	59	
有害ごみ	委託	戸別	—	—	39	39	—	38	38	—	37	37	
合 計				19,123	6,366	25,489	19,091	6,478	25,569	18,860	6,351	25,211	
集 団 回 収				1,474	31	1,505	1,509	35	1,544	1,543	35	1,578	
総 合 計				20,597	6,397	26,994	20,600	6,513	27,113	20,403	6,386	26,789	

※ 収集体制及び収集方法は平成26年度の状況

3 ごみ処理状況

(単位：t)

区分		年度			
		24	25	26	
焼却量		12,836	12,557	12,577	
埋立量		55	44	14	
資源化量		11,572	11,946	11,611	
資源 物 回 収	新聞	726	754	685	
	雑誌	2,647	2,786	2,722	
	段ボール	1,108	1,138	1,107	
	紙パック	4	4	3	
	布	692	682	608	
	アルミ缶	161	155	155	
	スチール缶	158	146	137	
	金属	108	106	100	
	びん	生びん	62	61	58
		カレット(戸別)	925	941	934
		カレット(拠点)	45	48	48
	ペットボトル	327	321	310	
	トレイ(拠点)	8	5	4	
	乾燥生ごみ(戸別)	14	14	13	
	乾燥生ごみ(拠点)	1	1	1	
	剪定枝	907	967	957	
	ペットボトルキャップ(拠点)	3	2	2	
	くつ・かばん類(拠点)	3	2	3	
	難再生古紙(拠点)	—	—	1	
施設 資源 化	不燃物	1,135	1,224	1,209	
	廃プラスチック	2,117	2,163	2,149	
	アルミ屑	21	22	24	
	鉄屑類	394	397	374	
	破碎不適物	6	7	7	
	その他	0	0	0	
	有害物・その他	1,026	1,022	1,009	
小計	25,489	25,569	25,211		
集団回収	1,505	1,544	1,578		
合計	26,994	27,113	26,789		

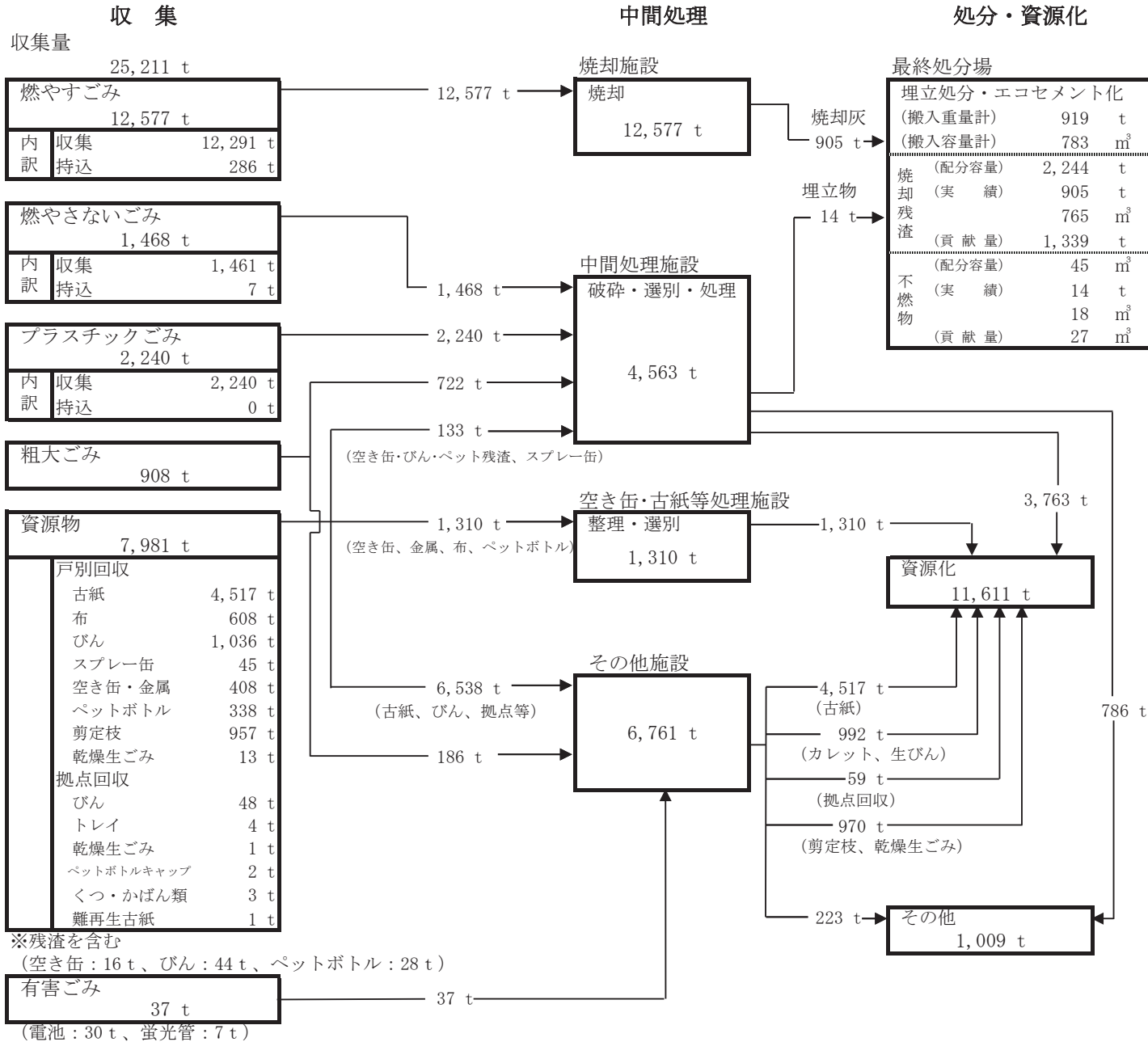
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数

収集区分		ごみの種類	収集回数	
燃やすごみ		生ごみ、資源にならない紙類等	週2回	
燃やさないごみ		せともの、板ガラス類、耐熱ガラス、電球等	隔週1回	
プラスチックごみ		ビニール袋、ラップ類、パック類、トレイ等	週1回	
有害ごみ		乾電池、蛍光管、水銀体温計等	隔週1回	
粗大ごみ		自転車、家具、木工品、家電製品、音響製品等	随時	
資源 物 回 収	戸別 回 収	古紙・布	新聞、雑誌、書籍、段ボール、ざつがみ、紙パック、シュレッダー紙、衣類、毛布、タオル等	週1回
		びん	飲料用、食料品用	隔週1回
		スプレー缶	スプレー缶、卓上カセットボンベ、エアゾール缶等	
		空き缶 金属	飲料用の缶、菓子の缶、茶筒、のり缶等	
		ペットボトル	飲料用、調味料用、酒類用	週1回
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	
		剪定枝	枝木、雑草類、落ち葉	随時
	拠点 回 収	ペットボトル	ペットボトル	週3回
		トレイ	トレイ	
		紙パック	紙パック	週1回
		空き缶	空き缶	隔週1回
		びん	びん	月3回
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	週2回
		ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ	
くつ・かばん類	くつ・かばん類	月1回		
難再生古紙	難再生古紙	随時		

※ 戸別回収の委託年月

燃やすごみ (H9.4)、古紙等 (H10.5)、びん・スプレー缶 (H16.4)、空き缶・ペットボトル (H17.4)、金属・有害ごみ (H18.4)、プラスチックごみ (H20.4)、燃やさないごみ (H22.4)、粗大ごみ (H23.4)

5 平成26年度 ゴミ処理フロー図



人口: 117,272人
世帯数: 57,306世帯
(基準日: 平成26年10月1日)

収集	収集量	25,211 t
処理	焼却量	12,577 t
	埋立量	14 t
	資源化量	11,611 t
	その他	1,009 t
集団回収量		1,578 t
1人1日当りのごみ量	集団回収含まない	589 g
	集団回収含む	626 g
資源化率		46.1%
総資源化率		49.2%

※資源化率 資源化量を収集量で除した数値
※総資源化率 集団回収量を資源化量・収集量に算入後、総資源化量を総収集量で除した数値

資源化内訳: 11,611 t

*施設資源化 3,763 t

不燃物資源化	1,209 t	廃プラ資源化	2,149 t
アルミ屑	24 t	鉄屑類	374 t
破碎不適物	7 t		

*戸別回収分 7,789 t

生びん	58 t	カレット	934 t
アルミ缶	155 t	スチール缶	137 t
金属	100 t	ペットボトル	310 t
新聞	685 t	雑誌	2,722 t
段ボール	1,107 t	布	608 t
紙パック	3 t	剪定枝	957 t
乾燥生ごみ	13 t		

*拠点回収分 59 t

カレット	48 t	トレイ	4 t
乾燥生ごみ	1 t	ペットボトルキャップ	2 t
くつ・かばん類	3 t	難再生古紙	1 t

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて焼却灰905 tがエコセメント化されている。

集団回収 (1,578 t) 内訳

新聞	660 t	布	84 t
雑誌	499 t	アルミ缶	26 t
段ボール	294 t	スチール缶	8 t
紙パック	6 t	生びん	1 t

6 ごみ収集・処理状況(月別)

(1) 可燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	可燃系粗大ごみ			小計B ①+②	資源物					小計C ③+④+⑤+⑥+⑦	収集量計 I A+B+C	自家搬入 (許可業者) II	合計 I+II
	燃やすごみ	委託			委託	委託・直営	直営	拠点回収					
	一般ごみ A	木質粗大ごみ ①	布団 ②		古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ ⑤	乾燥生ごみ ⑥	難再生古紙 ⑦				
4	1,061,730	13,080	4,410	17,490	481,831	55,410	1,085	58	0	538,384	1,617,604	26,882	1,644,486
5	1,063,110	12,090	4,750	16,840	468,616	117,330	1,129	90	0	587,165	1,667,115	21,564	1,688,679
6	963,930	12,800	4,810	17,610	420,054	102,035	1,011	80	0	523,180	1,504,720	19,979	1,524,699
7	1,108,690	7,630	5,230	12,860	434,830	116,300	1,035	61	0	552,226	1,673,776	24,939	1,698,715
8	1,013,140	11,480	4,540	16,020	367,814	77,345	974	67	0	446,200	1,475,360	22,265	1,497,625
9	1,001,580	12,080	5,450	17,530	416,377	121,255	1,097	93	0	538,822	1,557,932	25,574	1,583,506
10	1,041,270	12,680	4,510	17,190	419,446	104,965	1,142	77	0	525,630	1,584,090	23,653	1,607,743
11	987,400	11,480	3,730	15,210	362,817	90,085	955	75	0	453,932	1,456,542	20,961	1,477,503
12	1,129,300	11,510	3,580	15,090	453,803	92,105	1,179	67	0	547,154	1,691,544	26,209	1,717,753
1	1,041,970	7,450	3,270	10,720	473,623	31,780	1,378	85	0	506,866	1,559,556	19,018	1,578,574
2	885,600	8,340	3,330	11,670	351,959	19,165	1,038	79	0	372,241	1,269,511	24,871	1,294,382
3	993,410	13,380	4,670	18,050	474,075	29,200	1,087	75	1,480	505,917	1,517,377	29,838	1,547,215
合計	12,291,130	134,000	52,280	186,280	5,125,245	956,975	13,110	907	1,480	6,097,717	18,575,127	285,753	18,860,880

(2) 可燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量												発生焼却灰 (t)	
	焼却施設へ搬入			資源化量(資源物)						その他				合計 I+II+III
	一般ごみ ①	自家搬入 (許可業者) ②	小計 I ①+②	古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ ⑤	拠点回収		小計 II ③+④+⑤+⑥+⑦	木質粗大ごみ ⑧	布団 ⑨	小計 III ⑧+⑨		
							乾燥生ごみ ⑥	難再生古紙 ⑦						
4	1,061,730	26,882	1,088,612	481,831	55,410	1,085	58	0	538,384	13,080	4,410	17,490	1,644,486	55.31
5	1,063,110	21,564	1,084,674	468,616	117,330	1,129	90	0	587,165	12,090	4,750	16,840	1,688,679	60.34
6	963,930	19,979	983,909	420,054	102,035	1,011	80	0	523,180	12,800	4,810	17,610	1,524,699	51.17
7	1,108,690	24,939	1,133,629	434,830	116,300	1,035	61	0	552,226	7,630	5,230	12,860	1,698,715	81.13
8	1,013,140	22,265	1,035,405	367,814	77,345	974	67	0	446,200	11,480	4,540	16,020	1,497,625	84.62
9	1,001,580	25,574	1,027,154	416,377	121,255	1,097	93	0	538,822	12,080	5,450	17,530	1,583,506	85.38
10	1,041,270	23,653	1,064,923	419,446	104,965	1,142	77	0	525,630	12,680	4,510	17,190	1,607,743	82.29
11	987,400	20,961	1,008,361	362,817	90,085	955	75	0	453,932	11,480	3,730	15,210	1,477,503	77.54
12	1,129,300	26,209	1,155,509	453,803	92,105	1,179	67	0	547,154	11,510	3,580	15,090	1,717,753	80.42
1	1,041,970	19,018	1,060,988	473,623	31,780	1,378	85	0	506,866	7,450	3,270	10,720	1,578,574	74.25
2	885,600	24,871	910,471	351,959	19,165	1,038	79	0	372,241	8,340	3,330	11,670	1,294,382	73.67
3	993,410	29,838	1,023,248	474,075	29,200	1,087	75	1,480	505,917	13,380	4,670	18,050	1,547,215	98.73
合計	12,291,130	285,753	12,576,883	5,125,245	956,975	13,110	907	1,480	6,097,717	134,000	52,280	186,280	18,860,880	904.85

(3) 不燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	不燃系ごみ			小計 I ①+②+③	資源物						小計 II ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨	自家搬入 (中間処理場) III	その他	合計 I+II+III+IV	
	委託				委託					拠点回収			委託 有害ごみ IV		
	燃やさない ごみ ①	プラスチック ごみ ②	不燃系 粗大ごみ ③		びん ④	スプレー缶 ⑤	空き缶・金属 ⑥	ペットボトル ⑦	残渣合計 ⑧	トレイ等 ⑨					
4	145,977	202,080	74,930	422,987	(3,390) 79,376		(1,030) 36,380	(2,710) 24,787		7,130	4,624	155,207	360	4,250	582,804
5	129,832	195,460	71,650	396,942	(4,070) 91,443		(1,430) 35,440	(1,990) 27,234		7,490	4,592	168,959	1,320	2,860	570,081
6	118,970	186,140	55,360	360,470	(3,060) 75,050		(1,080) 33,580	(2,520) 28,179		6,660	4,830	151,879	700	2,440	515,489
7	115,427	203,350	60,170	378,947	(3,110) 88,790		(1,630) 34,030	(2,430) 31,380		7,170	4,316	169,446	880	2,980	552,253
8	111,196	179,020	58,970	349,186	(3,680) 74,692		(1,200) 34,250	(2,580) 32,494		7,460	4,303	156,739	0	2,870	508,795
9	129,817	188,110	59,540	377,467	(3,190) 84,782		(1,600) 35,040	(2,290) 29,706		7,080	4,707	165,605	980	2,700	546,752
10	118,305	188,580	62,880	369,765	(3,150) 78,973		(1,430) 34,240	(2,530) 27,845		7,110	5,073	157,471	660	3,030	530,926
11	122,493	161,480	50,870	334,843	(4,210) 72,718		(1,320) 26,920	(1,810) 21,125		7,340	3,018	134,361	640	2,850	472,694
12	136,019	175,270	49,820	361,109	(3,780) 82,448		(1,250) 32,550	(2,190) 21,048		7,220	5,762	153,108	420	3,440	518,077
1	114,006	213,790	58,050	385,846	(4,770) 105,584		(1,780) 34,930	(2,220) 24,051		8,770	6,057	184,402	430	3,910	574,588
2	98,793	161,110	53,530	313,433	(3,850) 72,115		(1,400) 24,770	(2,220) 19,993		7,470	4,262	132,360	340	2,830	448,963
3	119,561	185,890	65,980	371,431	(3,690) 85,715		(1,480) 29,700	(2,110) 22,466		7,280	4,876	153,667	430	3,070	528,598
合計	1,460,396	2,240,280	721,750	4,422,426	(43,950) 991,686		(16,630) 391,830	(27,600) 310,308		88,180	56,420	1,883,204	7,160	37,230	6,350,020

※ ()内は各残渣量を示す。

(4) 不燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量															合計	
	埋立量 (処分場 受入月報 数値) I	資源化量													資源化量計 A+B II		その他 III
		収集後資源化(施設資源化)			小計A ①+②+③ +④+⑤	資源物								小計B ⑥+⑦+⑧+⑨+ ⑩+⑪+⑫+⑬+ ⑭+⑮			
		不燃等資源化① 廃プラ資源化②	鉄屑類③ アルミ屑④	破碎不適物 ⑤		戸別回収			拠点回収								
						生びん⑥ カレット⑦	アルミ缶⑧ スチール缶⑨	金属⑩ ペットボトル⑪	カレット ⑫	トレイ ⑬	ペットボトルキャップ ⑭	くつ・かばん類 ⑮					
4	0	99,540	39,280	0	333,087	4,541	13,360	9,940	3,750	330	185	359	145,167	478,254	104,550	582,804	
5	0	183,962	2,150	0	259,662	86,500	12,180	27,234	3,850	300	178	264	158,709	418,371	151,710	570,081	
6	900	175,450	1,860	1,960	289,450	70,850	10,730	28,179	4,120	350	144	216	141,639	431,089	83,500	515,489	
7	0	189,667	2,100	0	361,677	84,260	11,280	31,380	3,580	370	191	175	158,516	520,193	32,060	552,253	
8	0	167,386	1,820	0	332,966	70,620	14,000	32,494	3,640	270	112	281	145,739	478,705	30,090	508,795	
9	0	180,707	2,260	0	343,167	80,660	10,640	29,706	4,040	350	39	278	154,235	497,402	49,350	546,752	
10	910	178,825	2,120	1,910	311,925	74,155	12,990	27,845	4,450	360	39	224	146,131	458,056	71,960	530,926	
11	1,250	165,423	1,930	0	289,013	68,600	9,090	21,125	2,450	320	50	198	123,781	412,794	58,650	472,694	
12	2,400	171,799	2,220	1,080	321,579	77,705	12,220	21,048	4,930	410	180	242	141,808	463,387	52,290	518,077	
1	2,890	201,696	2,070	0	367,826	98,410	12,700	24,051	5,260	360	240	197	170,622	538,448	33,250	574,588	
2	6,070	163,633	1,810	1,300	254,693	66,945	9,350	19,993	3,540	350	111	261	121,140	375,833	67,060	448,963	
3	0	178,001	2,090	290	297,711	80,595	9,200	22,466	4,180	390	151	155	142,757	440,468	88,130	528,598	
合計	14,420	2,148,586	24,660	6,540	3,762,756	934,135	137,460	310,308	47,790	4,160	1,620	2,850	1,750,244	5,513,000	822,600	6,350,020	

7 資源化量内訳

(単位：kg)

品目	資源物回収による資源化				施設資源化	合計	
	戸別回収	拠点回収	集団回収	小計			
新聞	684,870	—	659,367	1,344,237	—	1,344,237	
雑誌	2,721,925	—	499,215	3,221,140	—	3,221,140	
段ボール	1,106,990	—	293,794	1,400,784	—	1,400,784	
紙パック	3,200	—	6,134	9,334	—	9,334	
布	608,260	—	84,318	692,578	—	692,578	
剪定枝	956,975	—	—	956,975	—	956,975	
アルミ缶	154,310	—	26,261	180,571	—	180,571	
スチール缶	137,460	—	8,158	145,618	—	145,618	
金属	100,060	—	—	100,060	—	100,060	
びん	生びん	57,551	—	494	58,045	—	58,045
	カレット	934,135	47,790	—	981,925	—	981,925
ペットボトル	310,308	—	—	310,308	—	310,308	
トレイ	—	4,160	—	4,160	—	4,160	
乾燥生ごみ	13,110	907	—	14,017	—	14,017	
ペットボトルキャップ	—	1,620	—	1,620	—	1,620	
くつ・かばん類	—	2,850	—	2,850	—	2,850	
難再生古紙	—	1,480	—	1,480	—	1,480	
不燃物・廃プラスチック	—	—	—	—	3,357,556	3,357,556	
アルミ屑	—	—	—	—	24,660	24,660	
鉄屑類	—	—	—	—	374,000	374,000	
破砕不適物	—	—	—	—	6,540	6,540	
合計	7,789,154	58,807	1,577,741	9,425,702	3,762,756	13,188,458	

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて904,850kgがエコセメント化されている。

8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

品目		年度		
		24	25	26
新聞		726,090	753,730	684,870
雑誌		2,647,215	2,786,515	2,721,925
段ボール		1,108,170	1,137,740	1,106,990
紙パック		4,055	3,855	3,200
布		691,411	682,071	608,260
剪定枝		907,385	966,500	956,975
アルミ缶		160,770	154,770	154,310
スチール缶		158,270	145,740	137,460
金属		108,480	106,270	100,060
びん	生びん	61,789	60,673	57,551
	カレット	924,685	941,340	934,135
ペットボトル		327,259	321,623	310,308
乾燥生ごみ		14,371	13,641	13,110
合計		7,839,950	8,074,468	7,789,154

9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

品目		年度		
		24	25	26
びん（カレット）		45,050	47,850	47,790
トレイ		7,520	4,910	4,160
乾燥生ごみ		1,234	1,150	907
ペットボトルキャップ		2,468	2,405	1,620
くつ・かばん類		3,169	2,249	2,850
難再生古紙		—	—	1,480
合計		59,441	58,564	58,807

10 集団回収

(1) 年度別実施団体登録数・実施回数及び収集量

年度 区分	24				25				26			
	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計
登録数 (件) (※)	43	59	27	129	42	72	26	140	42	79	26	147
回数 (回)	386	996	331	1,713	379	1,153	311	1,843	391	1,358	346	2,095
収集量 (kg)	1,504,590				1,543,957				1,577,741			

※平成27年3月31日現在

(2) 年度別・品目別収集量

(単位：kg)

品目	24	25	26
新聞	680,450	671,364	659,367
雑誌	462,716	468,407	499,215
段ボール	247,095	282,931	293,794
紙パック	5,974	6,238	6,134
アルミ缶	24,193	26,123	26,261
スチール缶	7,170	8,374	8,158
布	76,771	80,062	84,318
びん	221	458	494
合計	1,504,590	1,543,957	1,577,741

(3) 月別・品目別収集量

(単位：kg)

品目 月	新聞	雑誌	段ボール	紙パック	布	アルミ缶	スチール 缶	びん	合計
4	62,599	60,855	29,055	444	10,432	2,061	708	33	166,187
5	55,740	41,320	25,055	552	9,551	2,100	748	42	135,108
6	49,215	33,395	21,775	478	6,231	1,993	910	234	114,231
7	61,110	39,865	25,170	595	7,139	2,457	717	21	137,074
8	44,795	34,095	21,100	450	5,660	2,044	637	12	108,793
9	60,243	37,320	26,320	650	5,712	2,917	655	14	133,831
10	55,735	42,215	24,640	533	8,771	2,216	768	21	134,899
11	54,515	35,445	22,644	535	7,593	2,002	624	19	123,377
12	61,605	41,340	26,960	545	6,367	2,434	603	19	139,873
1	49,260	50,200	27,540	442	7,509	1,953	603	24	137,531
2	56,145	37,745	22,130	465	4,456	1,799	531	38	123,309
3	48,405	45,420	21,405	445	4,897	2,285	654	17	123,528
計	659,367	499,215	293,794	6,134	84,318	26,261	8,158	494	1,577,741

1.1 資源物拠点回収場所（平成27年3月31日現在）

（上部は中央線北側、下部は南側）

回収箱設置場所	所在地	トレイ	ペットボトル	紙パック	難再生古紙	空き缶	ペットボトルキャップ	生ゴミ乾燥物	
中央線北側	グレース東小金井店	梶野町5-2-22	○	○	×	×	×	-	×
	婦人会館	梶野町5-10-32	○	○	○	○	×	○	○
	総合体育館	関野町1-13-1	×	×	×	×	×	○	×
	公民館緑分館（緑センター）	緑町3-3-23	○	○	○	○	×	○	○
	グリーンタウン小金井	緑町3-5	☆	×	×	×	×	-	×
	公民館本町分館	本町2-15-11	○	○	○	○	×	○	○
	いなげや本町店	本町3-1-1	●	●	●	×	×	-	×
	小金井本町住宅	本町4-8	☆	×	×	×	×	-	×
	上之原会館	本町5-6-19	○	○	○	×	×	○	○
	西友小金井店	本町5-12-4	○	○	●	×	○	-	×
	グルメシティ小金井店	本町5-34-14	●	×	●	×	×	-	×
	上水公園運動施設内	桜町2-2-31	×	×	×	×	×	○	×
	桜町上水会館	桜町2-8-13	×	×	○	×	×	○	○
	公民館貫井北分館（貫井北センター）	貫井北町1-11-12	○	×	○	○	×	○	○
	小金井市文書倉庫	貫井北町3-31-18	○	×	×	×	×	-	×
	オリンピック小金井店	貫井北町4-3-1	●	●	●	×	×	-	×
	小金井市保健センター	貫井北町5-18-18	○	×	×	×	×	○	○
	第二小学校	桜町2-3-58	×	○	×	×	○	-	×
	第三小学校	梶野町5-7-1	×	○	×	×	○	-	×
	本町小学校	本町5-29-21	×	○	×	×	○	-	×
第一中学校	桜町2-3-15	×	○	×	×	○	-	×	
緑小学校	緑町4-15-39	×	○	×	×	○	-	×	
緑中学校	緑町2-11-47	×	○	×	×	○	-	×	
中央線南側	公民館東分館（東センター）	東町1-39-1	○	○	○	○	×	○	○
	ブラザ新小金井	東町4-23	☆	×	×	×	×	-	×
	いなげや中町店	中町2-16-17	●	●	●	×	×	-	×
	栗山公園健康運動センター	中町2-21-1	×	×	×	○	×	○	○
	ピーコックストア東小金井店	中町2-23-23	●	○	●	×	×	-	×
	リサイクル事業所	中町3-19-16	×	×	×	○	×	-	×
	福祉会館	中町4-15-14	○	×	×	○	×	○	○
	西之台会館	前原町3-8-1	×	×	○	×	×	○	○
	JA東京むさし小金井経済センター	本町1-13-6	○	×	×	×	×	-	×
	市役所本庁舎（旧消防署建物前）	本町6-6-6	○	○	○	×	×	-	×
	イトーヨーカドー武蔵小金井店	本町6-14-9	●	●	●	×	●	-	×
	コープとうきょうめぐい坂下店	貫井南町2-7-16	●	●	●	×	●	-	×
	公民館貫井南分館（南センター）	貫井南町4-3-23	○	○	○	○	×	○	○
	小金井貫井住宅	貫井南町5-3	☆	☆	×	×	×	-	×
	いなげや貫井南店	貫井南町5-14-18	●	●	●	×	×	-	×
	第四小学校	貫井南町3-9-1	×	○	×	×	○	-	×
	南中学校	貫井南町1-26-1	×	○	×	×	○	-	×
	東小学校	東町4-25-6	×	○	×	×	○	-	×
	東中学校	東町1-5-33	×	○	×	×	○	-	×
	前原小学校	前原町3-4-22	×	○	×	×	○	-	×
第一小学校	本町1-1-6	×	○	×	×	○	-	×	
第二中学校	中町1-8-25	×	○	×	×	○	-	×	

※ ○印は回収箱を設置して収集しています。×印は回収していません。

☆印は居住者専用の回収箱です。

●印は独自のルートで処分します。

※ ペットボトルキャップについては、市が回収している所のみ掲載しています。

12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況

年 度		24	25	26
補助状況	件数 (件)	237	265	270
	補助金額 (円)	9,898,700	11,528,900	11,613,500
貸与状況	世帯数 (世帯)	77	52	74
	個数 (個)	77	52	74

13 一般廃棄物処理業許可業者数

(単位：件)

種 類 \ 年 度	24	25	26
一般廃棄物収集運搬業	35	37	38
浄化槽清掃業	1	1	1

1.4 資源物処理施設

(1) 資源物処理場の概要

名 称 空缶・古紙等処理場
所 在 地 小金井市中町3-19-16
処 理 内 容 古布等の整理、空き缶の選別・プレス、ペットボトルのベール化

① 空缶処理施設

稼働開始日 平成8年10月

建 物 平屋

床 面 積 260m²

・選別プレス機

品 名 : リサイクル4

型 式 : R4W-450

選 別 方 法 : 4種選別 (アルミ、スチール、びん、小型ごみ)

プ レ ス 方 式 : 油圧プレス

操 作 機 能 : 全自動

② ペットボトル処理施設 (古布等の整理も含む)

稼働開始日 平成9年9月

建 物 重量鉄骨造平屋建

建 物 面 積 356.4m²

・ペットボトル減容機

名 称 : PETボトル減容機 (油研工業株式会社)

型 式 : YB-40P-A-43

処 理 能 力 : 400kg/h

ベ ー ル 寸 法 : 640×430×350mm

ベ ー ル 重 量 : 15~20kg

電 動 機 : 11kw-4P (3相200V)

穴 明 け 機 構 : 加圧プレートに穴明け機構付き

・破袋機

名 称 : 二軸破袋機

型 式 : KH-900

処 理 能 力 : 20~24m³/h

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1 粗大ごみ収集状況

(単位：t)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
24	92	85	66	68	74	60	78	76	69	62	61	89	880
25	94	88	68	73	75	75	75	73	81	67	60	84	913
26	93	89	73	73	75	77	80	66	65	69	65	84	909

2 粗大ごみ処理申込状況

(単位：件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
24	3,299	3,537	3,028	3,213	3,132	2,624	3,293	3,248	3,042	2,709	2,373	3,045	36,543
25	3,441	3,613	3,016	3,395	3,095	3,024	3,212	3,265	3,314	3,122	2,447	2,892	37,836
26	3,656	3,445	3,196	3,104	3,077	3,197	3,434	2,917	2,750	3,023	2,646	3,094	37,539

3 粗大ごみの種類及び数量

(単位：台、個)

種類 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
布団	742	736	778	711	613	616	752	601	507	546	485	607	7,694
自転車	365	315	304	305	297	319	308	281	252	232	243	305	3,526
いす	537	593	494	474	485	524	559	430	373	449	446	552	5,916
棚類	574	463	369	420	366	420	426	318	361	350	372	539	4,978
じゅうたん(敷物)	373	348	400	370	358	348	345	258	266	262	257	297	3,882
掃除機	158	149	137	120	141	124	139	122	131	124	122	149	1,616
ストーブ(ファンヒーター)	200	207	138	131	124	123	129	191	194	193	156	170	1,956
テーブル(座卓)	318	296	249	244	247	247	249	214	193	219	262	332	3,070
AV機器	109	111	87	85	94	98	112	70	88	101	80	86	1,121
タンス	209	200	161	169	174	182	205	137	138	145	131	187	2,038
衣装ケース	334	328	252	256	247	255	309	258	205	211	239	318	3,212
カラーボックス(小棚)	450	410	326	352	322	341	337	263	256	319	317	456	4,149
ソファ	98	111	99	103	94	99	115	89	81	103	87	108	1,187
マットレス	170	186	134	148	140	142	131	99	104	110	134	160	1,658
ベッド	172	146	172	159	136	144	162	114	111	141	166	256	1,879
ベッドマット	93	87	87	89	88	72	88	74	47	53	68	113	959
電子レンジ	180	152	139	131	128	115	128	141	119	186	139	154	1,712
スキー・スノーボード	47	59	37	32	37	32	61	39	25	39	31	34	473
扇風機	73	75	125	169	175	172	196	146	101	72	75	89	1,468

こたつ	114	103	102	82	78	82	112	79	86	105	86	97	1,126
机	104	81	47	47	48	59	56	50	55	53	53	102	755
ガステーブル	165	82	64	90	66	78	79	81	63	85	102	129	1,084
マシン	41	38	38	26	28	34	25	23	24	18	20	25	340
健康・運動器具	79	80	70	59	46	53	84	47	50	59	52	55	734
ベビー用品	85	87	76	74	73	61	70	52	63	55	72	67	835
プリンター	147	130	124	115	129	113	107	117	127	153	112	104	1,478
物置（スチール保管庫）	18	19	14	7	5	14	9	6	7	7	5	9	120
その他	2,261	2,139	1,694	1,665	1,756	1,943	1,807	1,589	1,499	1,711	1,338	1,774	21,176
計	8,216	7,731	6,717	6,633	6,495	6,810	7,100	5,889	5,526	6,101	5,650	7,274	80,142

※1、2、3について、収集されたもののうち、再使用可能として、リサイクル事業所に引き渡したものも含まれる。
また、不法投棄として、ごみ対策課職員が収集したものは含まれていない。

4 動物の死体処理状況

(単位：体)

内訳 年度	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
24	9	0	9	13	139	152	3	33	36	197
25	9	1	10	25	99	124	5	29	34	168
26	8	3	11	25	145	170	2	24	26	207

(単位：体)

内訳 月別	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
4	3	0	3	2	10	12	0	2	2	17
5	0	0	0	0	10	10	0	4	4	14
6	2	1	3	7	14	21	0	1	1	25
7	0	0	0	2	21	23	0	3	3	26
8	1	0	1	1	9	10	0	2	2	13
9	1	0	1	1	14	15	0	2	2	18
10	1	0	1	1	7	8	1	4	5	14
11	0	1	1	1	14	15	0	1	1	17
12	0	0	0	4	8	12	0	2	2	14
1	0	0	0	2	7	9	0	0	0	9
2	0	0	0	1	16	17	0	2	2	19
3	0	1	1	3	15	18	1	1	2	21
計	8	3	11	25	145	170	2	24	26	207

第5章 可燃物中間処理

1 可燃ごみ処理施設

多摩地域における緊急的・人道的な立場による支援状況について

施設名	年度	搬入量 (t)	搬入受付 日数 (日)	搬入台数 (台)	1日平均	
					搬入台数 (台)	搬入量 (t)
八王子市	24	—	—	—	—	—
	25	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—
三鷹市	24	1,499	150	642	4	10
	25	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—
昭島市	24	1,641	146	736	5	11
	25	1,787	126	742	6	14
	26	1,742	103	645	6	17
町田市	24	—	—	—	—	—
	25	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—
日野市	24	1,667	123	853	7	14
	25	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—
国分寺市	24	—	—	—	—	—
	25	1,036	65	498	8	16
	26	3,146	134	1,336	10	23
西多摩衛生組合	24	—	—	—	—	—
	25	1,512	44	690	16	34
	26	2,443	78	1,185	15	31
多摩川衛生組合	24	7,463	287	3,842	13	26
	25	7,860	283	3,954	14	28
	26	5,219	223	2,469	11	23
多摩ニュータウン環境組合	24	—	—	—	—	—
	25	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—
ごみ処理支援による処理	24	12,270	308	6,073	20	40
	25	12,195	307	5,884	19	40
	26	12,550	309	5,635	18	41
民間施設による処理	24	566	310	568	2	2
	25	362	310	592	2	1
	26	27	262	266	1	0
ごみ処理支援及び民間施設による処理	24	12,836	314	6,641	21	41
	25	12,557	310	6,476	21	41
	26	12,577	310	5,901	19	41

2 可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）

（単位：kg）

測定月 測定区分		H26. 7. 30		H26. 9. 17		H26. 12. 10		H27. 3. 12		年間	
		重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比
ごみの種類・組成（乾式）	紙類	1.164	48.7%	1.834	36.1%	1.728	40.3%	2.002	57.2%	6.728	44.1%
	布類	0.072	3.0%	0.329	6.5%	0.402	9.4%	0.138	3.9%	0.941	6.2%
	ビニール・合成樹脂類	0.308	12.9%	0.782	15.4%	0.828	19.3%	0.507	14.5%	2.425	15.9%
	ゴム・皮革類	—	—	—	—	—	—	0.018	0.5%	0.018	0.1%
	木・竹・わら類	0.361	15.1%	0.486	9.6%	0.59	13.7%	0.196	5.6%	1.633	10.7%
	厨芥類	0.426	17.8%	1.471	29.0%	0.531	12.4%	0.511	14.6%	2.939	19.2%
	その他可燃物	0.02	0.8%	0.132	2.6%	0.066	1.5%	0.082	2.3%	0.3	2.0%
	金属類	0.025	1.0%	0.043	0.8%	0.096	2.2%	0.031	0.9%	0.195	1.3%
	ガラス類	0.016	0.7%	—	—	—	—	—	—	0.016	0.1%
	土砂・陶磁器類	—	—	—	—	0.052	1.2%	0.018	0.5%	0.07	0.4%
	その他不燃物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		2.392	100%	5.077	100%	4.293	100%	3.503	100%	15.265	100%

第6章 不燃物中間処理

1 小金井市中間処理場の概要

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1) 名 称 | 小金井市中間処理場（不燃ごみ・粗大ごみ処理施設） |
| 所在地 | 小金井市貫井北町一丁目8番25号 |
| 処理能力 | 30 t/5 h |
| 建築面積 | 615.88㎡（延べ面積1,025.54㎡） |
| 構造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造り |
| 着工 | 昭和60年8月2日 |
| 竣工 | 昭和61年11月29日 |
| 建設費 | 565,000千円（昭和60・61年度事業） |
| 主要機器改修工事 | 平成6年12月 |
| 大規模改修工事 | 平成19年3月 |

(2) 施設の目的

日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への埋立物の搬入については、日の出町との協定で、金属類、有害物（乾電池、蛍光管、体温計）は、投入しないこと。また、最大寸法は15cm角以下としなければならない等の条件があり、これらの条件を満たすために必要な破碎・選別処理を行う施設です。

(3) 施設の特徴

狭い敷地をカバーするために「縦空間」を有効利用するための堅型回転式破碎機を採用し、また、破碎処理物はベルトコンベアで2階フロアーに搬送し、機械選別処理する技術を取り入れた設計による、省エネルギー・資源化処理に適応したプラントです。

ア 破碎設備

不燃ごみ及び粗大ごみは、破碎機で効率よく破碎します。長尺物などの大型不燃性粗大ごみは、切断プレス機で一定の大きさに切断した後、破碎機へ投入します。

イ 選別設備

選別設備は、吊下磁選機、風力選別機、回転ふるい選別機、アルミ選別機の4つの組み合わせにより、鉄屑、アルミ屑、埋立物、資源化物の4種類に効率良く選別し、選別した鉄屑、アルミ屑は資源利用を行っています。

ウ 中継施設

収集されたプラスチックごみを、一時、ごみ貯留ピットに貯留します。ごみ

貯留ピットに貯留されたプラスチックごみは、パッカー車積込装置により10トンパッカー車に積替え、資源化選別施設に搬送されます。

(4) 公害防止対策

ア 騒音対策

場内全体から発生する騒音を吸音壁、防音扉を設けて遮音し、環境基準値以下としています。

イ 振動対策

破砕機から発生する振動は、専用の鉄筋コンクリート造りの独立基礎を設けて吸収する方式を採用し、環境基準値以下としています。

ウ 粉じん対策

粉じんが発生する恐れのある箇所（受入ホップ、破砕機、各種選別機など）に吸引ダクトを設置し、サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理しています。

エ 臭気対策

サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理した空気は、さらに活性炭脱臭を行い、また、強い臭気（破砕機・ごみ貯留ピットからの臭気）は、オゾン脱臭、スクラバー式脱臭、活性炭脱臭の3段方式で処理しています。

オ 廃水処理

施設内で発生した汚水は、除害設備で浄化処理し放流しています。

(5) 運営体制

ア 所属	環境部ごみ対策課中間処理場担当		
イ 配置	中間処理場担当課長	1人	} 総数 9人
	施設係主任	1人	
	委託作業員	7人	

(6) 業務分担

ア 事務	2人（市職員）		
イ 運転作業	7人	・総括責任者	1人（委託）
		・副総括責任者	1人（委託）
		・班長	1人（委託）
		・作業員	4人（委託）

2 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量

(1)搬入量

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

年度	不燃ごみ			粗大ごみ	金属	スチール缶	アルミ缶	スプレー缶	有害ごみ	資源残渣			リサイクル粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小計							缶	ペットボトル	びん		
24	3,194	1,734	4,928	2,058	511	102	72	531	531	256	256	51	35	9,331
	2,316,610	1,471,830	3,788,440	879,580	108,480	158,270	160,770	34,270	49,770	20,820	30,860	37,110	18,270	5,286,640
25	3,077	1,734	4,811	2,170	513	104	80	517	519	256	256	53	32	9,311
	2,312,240	1,459,340	3,771,580	914,080	106,270	145,740	154,770	37,590	52,670	17,590	32,750	39,430	14,550	5,287,020
26	2,871	1,755	4,626	2,168	513	108	86	517	517	256	256	54	25	9,126
	2,240,280	1,403,960	3,644,240	908,970	100,060	137,460	154,310	44,780	58,650	16,630	27,600	43,950	7,160	5,143,810

※ 中間処理場計量値

(2)搬出量

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

年度	埋立物※1	廃プラ資源化	資源化1	資源化2	鉄屑	アルミ屑	金属※2	スチール缶	アルミ缶	破砕不適物	有害物	可燃粗大	布団	再利用	搬出合計
24	9	437	162	111	190	256	[41] 552	102	72	4	158	30	50	19	[64] 2,152
	55,040	2,116,840	1,134,700	802,850	351,750	20,630	[42,720] 151,200	158,270	160,770	6,410	41,620	134,180	53,390	1,900	5,189,550
25	8	448	176	111	176	259	[36] 549	104	80	5	125	31	38	13	[41] 2,123
	44,000	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	[46,510] 152,780	145,740	154,770	7,490	36,520	131,930	56,610	990	5,290,000
26	7	443	171	109	192	253	[39] 552	108	86	5	118	33	51	13	[39] 2,141
	14,420	2,152,280	1,208,970	785,370	329,690	24,660	[44,310] 144,370	137,460	154,310	6,540	35,900	134,000	52,280	940	5,181,190

※1：中間処理場計量値（埋立物は搬入先計量値）

※2：金属〔 〕内は中間処理場で選別された発生量

3 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量

(単位：kg)

年度	廃プラ資源化	資源化1	資源化2	鉄屑	アルミ屑	金属	破砕不適物	合計
24	2,116,840	1,134,700	802,850	351,750	20,630	42,720	6,410	4,475,900
25	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	46,510	7,490	4,613,170
26	2,152,280	1,208,970	785,370	329,690	24,660	44,310	6,540	4,551,820

※ 中間処理場計量値

4 搬入状況

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

月	不燃ごみ			粗大ごみ	金 属	スチール缶	アルミ缶	スプレー缶	有害ごみ	資 源 残 渣			リサイクル 粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小 計							缶	ペットボトル	び ん		
4	259	156	415	205	44	11	7	44	44	22	22	4	2	820
	202,080	142,040	344,120	92,460	9,940	13,080	13,360	2,910	4,660	1,030	2,710	3,390	360	488,020
5	251	151	402	212	44	10	7	44	44	22	22	5	3	815
	195,460	128,360	323,820	88,510	9,560	12,180	13,700	2,760	3,970	1,430	1,990	4,070	1,320	463,310
6	241	139	380	173	42	6	9	42	42	21	21	4	2	742
	186,140	109,140	295,280	73,080	7,630	10,730	15,220	3,580	4,370	1,080	2,520	3,060	700	417,250
7	266	152	418	173	46	8	8	46	46	23	23	4	2	797
	203,350	118,350	321,700	73,150	8,500	11,280	14,250	3,760	4,390	1,630	2,430	3,110	880	445,080
8	233	141	374	175	42	11	7	42	42	21	21	5	0	740
	179,020	110,460	289,480	75,070	7,340	14,000	12,910	3,540	3,790	1,200	2,580	3,680	0	413,590
9	237	147	384	190	44	8	9	44	44	22	22	4	3	774
	188,110	120,100	308,210	77,130	8,440	10,640	15,960	4,290	4,840	1,600	2,290	3,190	980	437,570
10	236	151	387	192	46	11	7	46	46	23	23	4	1	786
	188,580	115,640	304,220	80,170	8,600	12,990	12,650	4,230	5,350	1,430	2,530	3,150	660	435,980
11	207	132	339	162	40	7	6	40	40	20	20	5	3	682
	161,480	100,240	261,720	66,160	7,150	9,090	10,680	3,240	4,470	1,320	1,810	4,210	640	370,490
12	220	151	371	166	40	10	7	40	40	20	20	6	2	722
	175,270	120,570	295,840	64,980	8,410	12,220	11,920	4,080	6,520	1,250	2,190	3,780	420	411,610
1	276	157	433	168	40	11	7	45	45	20	20	5	3	797
	213,790	128,730	342,520	68,870	8,590	12,700	13,640	5,010	6,990	1,780	2,220	4,770	430	467,520
2	210	132	342	155	40	8	5	40	40	20	20	4	2	676
	161,110	90,120	251,230	65,300	6,530	9,350	8,890	3,750	4,650	1,400	2,220	3,850	340	357,510
3	235	146	381	197	45	7	7	44	44	22	22	4	2	775
	185,890	120,210	306,100	84,090	9,370	9,200	11,130	3,630	4,650	1,480	2,110	3,690	430	435,880
合計	2,871	1,755	4,626	2,168	513	108	86	517	517	256	256	54	25	9,126
	2,240,280	1,403,960	3,644,240	908,970	100,060	137,460	154,310	44,780	58,650	16,630	27,600	43,950	7,160	5,143,810
月 平均	239.3	146.3	385.5	180.7	42.8	9.0	7.2	43.1	43.1	21.3	21.3	4.5	2.1	760.5
	186,690.0	116,996.7	303,686.7	75,747.5	8,338.3	11,455.0	12,859.2	3,731.7	4,887.5	1,385.8	2,300.0	3,662.5	596.7	428,650.8
1日 平均	11.2	6.9	18.1	8.5	2.0	0.4	0.3	2.0	2.0	1.0	1.0	0.2	0.1	35.6
	8,751.1	5,484.2	14,235.3	3,550.7	390.9	537.0	602.8	174.9	229.1	65.0	107.8	171.7	28.0	20,093.0

※ 中間処理場計量値 1日平均は中間処理場の稼働日数256日で除した数値

5 搬出状況

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

月	埋立物	廃プラ 資源化	不燃物 資源化1	不燃物 資源化2	鉄 屑	アルミ屑	金 属	スチール缶	アルミ缶	破碎不適物	有害物	可燃粗大	布 団	再利用	搬出合計
4	0	40	19	12	16	22	48	11	7	0	10	3	4	1	193
	0	192,380	99,540	100,300	33,980	2,230	15,240	13,080	13,360	0	2,920	13,080	4,410	40	490,560
5	0	37	6	20	17	22	47	10	7	0	11	3	4	1	185
	0	184,200	38,950	148,850	30,140	2,150	14,020	12,180	13,700	0	2,860	12,090	4,750	20	463,910
6	1	35	12	11	17	21	47	6	9	1	8	3	4	1	176
	760	175,720	79,660	81,060	26,570	1,860	11,580	10,730	15,220	1,960	2,440	12,800	4,810	110	425,280
7	0	38	19	4	18	23	49	8	8	0	10	2	5	2	186
	0	189,920	140,530	29,080	25,670	2,100	12,210	11,280	14,250	0	2,980	7,630	5,230	120	441,000
8	0	34	18	4	15	21	44	11	7	0	9	3	4	1	171
	0	167,720	134,120	27,220	26,610	1,820	10,370	14,000	12,910	0	2,870	11,480	4,540	80	413,740
9	0	37	18	6	16	22	47	8	9	0	8	3	5	1	180
	0	180,980	128,780	46,650	28,270	2,260	11,590	10,640	15,960	0	2,700	12,080	5,450	60	445,420
10	1	36	13	10	17	23	49	11	7	1	10	3	4	1	186
	750	179,260	97,680	68,930	27,550	2,120	12,440	12,990	12,650	1,910	3,030	12,680	4,510	100	436,600
11	1	34	12	8	13	20	43	7	6	0	9	3	4	1	161
	1,350	165,690	92,400	55,800	25,190	1,930	11,220	9,090	10,680	0	2,850	11,480	3,730	80	391,490
12	1	37	15	7	16	20	44	10	7	1	11	3	4	1	177
	2,700	172,110	115,620	48,850	27,240	2,220	12,030	12,220	11,920	1,080	3,440	11,510	3,580	70	424,590
1	1	42	19	5	17	19	42	11	7	0	12	2	4	1	182
	2,970	202,020	135,150	29,340	27,750	2,070	9,750	12,700	13,640	0	3,910	7,450	3,270	100	450,120
2	2	36	9	11	14	18	43	8	5	1	10	2	4	1	164
	6,100	163,910	62,110	64,230	22,690	1,810	9,680	9,350	8,890	1,300	2,830	8,340	3,330	100	364,670
3	0	37	11	11	16	22	49	7	7	1	10	3	5	1	180
	0	178,370	84,430	85,060	28,030	2,090	14,240	9,200	11,130	290	3,070	13,380	4,670	60	434,020
合計	7	443	171	109	192	253	552	108	86	5	118	33	51	13	2,141
	14,420	2,152,280	1,208,970	785,370	329,690	24,660	144,370	137,460	154,310	6,540	35,900	134,000	52,280	940	5,181,400
月 平均	0.6	36.9	14.3	9.1	16.0	21.1	46.0	9.0	7.2	0.4	9.8	2.8	4.3	1.1	178.4
	1,201.7	179,356.7	100,747.5	65,447.5	27,474.2	2,055.0	12,030.8	11,455.0	12,859.2	545.0	2,991.7	11,166.7	4,356.7	78.3	431,783.3
1日 平均	0.0	1.7	0.7	0.4	0.8	1.0	2.2	0.4	0.3	0.0	0.5	0.1	0.2	0.1	8.4
	56.3	8,407.3	4,722.5	3,067.9	1,287.9	96.3	563.9	537.0	602.8	25.5	140.2	523.4	204.2	3.7	20,239.8

※ 中間処理場計量値（埋立物は搬入先の計量値） 1日平均は中間処理場の稼働日数256日で除した数値

6 稼働日数及び破碎機運転時間

月	破碎機運転日数	破碎機運転時間
4	22日	84時間00分
5	22日	83時間45分
6	21日	71時間00分
7	23日	78時間00分
8	21日	70時間10分
9	22日	72時間55分
10	23日	77時間10分
11	20日	67時間00分
12	20日	72時間25分
1	20日	73時間30分
2	20日	64時間40分
3	22日	74時間10分
計	256日	888時間45分

7 年度別鉄屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	年度		
	24	25	26
4	34,330	34,250	33,980
5	35,530	33,830	30,140
6	28,090	26,410	26,570
7	27,290	25,820	25,670
8	28,680	28,320	26,610
9	24,750	27,740	28,270
10	30,490	28,320	27,550
11	29,350	28,880	25,190
12	30,020	32,130	27,240
1	26,730	29,640	27,750
2	23,680	22,640	22,690
3	32,810	32,790	28,030
合計	351,750	350,770	329,690
平均	29,313	29,231	27,474
最大	35,530	34,250	33,980
最小	23,680	22,640	22,690

8 年度別アルミ屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	24	25	26
4	1,740	1,950	2,230
5	1,880	2,040	2,150
6	1,540	1,570	1,860
7	1,600	1,740	2,100
8	1,590	1,590	1,820
9	1,520	1,830	2,260
10	2,040	2,130	2,120
11	1,640	1,740	1,930
12	1,910	2,200	2,220
1	1,710	2,050	2,070
2	1,580	1,420	1,810
3	1,880	1,870	2,090
合計	20,630	22,130	24,660
平均	1,719	1,844	2,055
最大	2,040	2,200	2,260
最小	1,520	1,420	1,810

9 年度別有害物搬出量

(単位：kg)

種類 年度	廃乾電池	廃蛍光管	合計
24	29,050	12,570	41,620
25	28,500	8,020	36,520
26	30,480	6,750	37,230

10 不燃ごみ組成分析結果(湿ベース)

			組成比率(%)						
年 度			24		25		26		
分 析 月			6	12	7	11	7	11	
可 燃 物	紙		0.3	0.2	0.4	0.4	0.7	0.72	
	織 維		0.4	0.4	0.8	0.3	0.9	1.01	
	厨 芥		0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.00	
	草 木		0.9	0.6	0.7	0.5	1.6	0.60	
	そ の 他		0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.86	
計			1.9	1.5	2.3	1.5	3.5	3.19	
焼 却 不 適 物	プラスチック	軟質	1.4	0.7	4.0	5.1	3.7	0.80	
		硬質	30.6	21.4	21.7	29.8	33.1	29.12	
	ゴ ム		0.6	0.1	0.4	0.7	0.4	0.00	
	皮 革		0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	
	そ の 他		0.1	2.0	1.6	3.6	1.2	1.60	
計			32.8	24.2	27.7	39.2	38.4	31.52	
不 燃 物	有 価 物	金 属	鉄	5.8	3.3	4.4	5.3	4.5	2.31
			アルミ	3.1	1.9	2.5	2.7	2.7	0.52
			その他	5.1	3.7	3.0	4.4	6.3	1.79
	ガラス		25.6	44.6	37.5	24.2	18.2	36.81	
	小 計		39.6	53.5	47.4	36.6	31.7	41.43	
	有 価 物 以 外	陶磁器		21.2	10.3	13.4	13.0	24.3	15.25
		土砂石		4.5	10.5	9.2	9.7	2.1	8.61
		そ の 他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
		小 計		25.7	20.8	22.6	22.7	26.4	23.86
	計			65.3	74.3	70.0	59.3	58.1	65.29
合 計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

1 1 中間処理場への視察者の状況

(1) 年度別視察者数

年 度	24	25	26
件数(件)	33	17	21
人数(人)	738	335	354

(2) 平成26年度視察者状況

件	年月日	時 間	視 察 者	人数(人)
1	26. 4. 4	10:00-11:30	小金井市新入職員研修	11
2	26. 4. 28	14:00-15:00	一般市民	1
3	26. 4. 30	14:00-15:20	シルバー人材センター会員	12
4	26. 6. 3	16:00-17:00	小金井市立第三小学校教員	3
5	26. 6. 23	10:0-11:30	小金井市立第三小学校（4年生）	122
6	26. 8. 22	10:00-11:00	一般市民	2
7	26. 9. 18	14:00-14:30	一般市民	1
8	26. 9. 25	16:00-17:00	小金井市立本町小学校教員	2
9	26. 10. 2	10:00-11:00	シルバー人材センター会員	7
10	26. 10. 8	11:00-13:00	小金井市官公署等連絡協議会	19
11	26. 10. 16	13:30-15:00	小金井市立本町小学校（4年生）	85
12	26. 10. 22	15:00-16:30	小金井市立東小学校教員	3
13	26. 12. 12	13:30-14:30	一般市民	3
14	27. 1. 13	13:30-17:00	シルバー人材センター会員	25
15	27. 1. 27	13:30-17:00	シルバー人材センター会員	8
16	27. 2. 2	10:00-12:00	一般市民	7
17	27. 2. 18	14:00-16:00	ごみゼロ化推進員	15
18	27. 2. 25	15:00-17:00	シルバー人材センター会員	8
19	27. 3. 6	15:30-16:30	一般市民	3
20	27. 3. 19	14:00-16:00	シルバー人材センター会員	10
21	27. 3. 27	9:00-11:30	ごみゼロ化推進員	7
合 計				354

第7章 埋立処分場

1 埋立処分場の概要

名 称	東京たま広域資源循環組合 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場
所在地 (処分地)	東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内
構成市	八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町（25市1町）
受入廃棄物	焼却残渣（灰）・埋立ごみ
施設規模	総面積：約59.1ha 埋立地面積：約18.4ha 全体埋立容量：約370万 m^3 (廃棄物埋め立て量：約250万 m^3 、覆土容量：約120万 m^3)
埋立方式	セル方式（即日覆土）
埋立期間	平成10年1月から約30年間

2 埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量

(1) 年度別搬入実績（重量）

(単位：t)

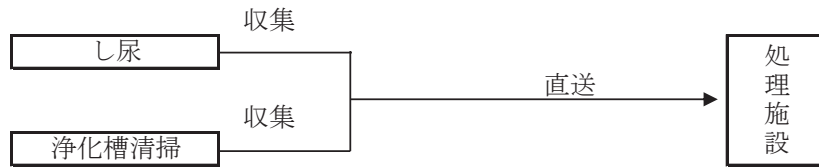
項 目		年 度	24	25	26
搬入実績量	焼却残渣		902	724	905
	不燃物		55	44	14
	計		957	768	919

(2) 年度別搬入配分量及び搬入実績

項 目		年 度	24	25	26
搬入配分量		焼却残渣	2,051 t	2,106 t	2,244 t
		不燃物	82 m^3	54 m^3	45 m^3
搬入実績量	焼却残渣		902 t	724 t	905 t
	不燃物		61 m^3	54 m^3	18 m^3
	計				
配分量に対する貢献量		焼却残渣	1,149 t	1,382 t	1,339 t
		不燃物	21 m^3	0 m^3	27 m^3

第8章 し尿処理

1 し尿処理体系



2 し尿処理状況

作業日数	行政区内総人口	内 訳					浄化槽汚泥量		し尿汲取量		収集量合計	収集日量
		水洗化人口			汲取人口		収集量	一日排出量	収集量	一日排出量		
		公共下水道	浄化槽人口	(コ地域ミシプ尿)ラ	収集人口	自家処分人口						
195日	117,272人	117,244人	20人	0人	8人	0人	6.2 kℓ	0.02 kℓ	82.6 kℓ	0.23 kℓ	88.8 kℓ	0.46 kℓ

3 し尿収集件数

(1) 一般家庭等

区分	一般家庭(世帯)	多量排出事業所(件)
申込	3	0

(2) 仮設トイレ

汲取り件数(件)
391

4 し尿収集状況

月別	収 集				運 搬	
	稼働日数(日)	収集量(kℓ)	延収集台数(台)	延作業人数(人)	搬入日数(日)	搬入台数(台)
4	21	6.5	18	36	5	5
5	20	4.5	16	32	4	4
6	21	6.3	18	36	5	5
7	22	5.5	15	30	5	5
8	21	7.3	17	34	6	6
9	20	6.1	16	32	5	5
10	22	4.9	13	26	4	5
11	18	8.5	17	34	6	6
12	19	10.8	17	34	8	8
1	19	8.2	14	28	6	6
2	19	10.8	16	32	8	8
3	22	9.4	18	46	7	7
計	244	88.8	195	400	69	70

5 し尿浄化槽設置基数及び清掃件数

年度	設置基数(基)	清掃件数(件)
24	7	2
25	7	4
26	7	5

6 し尿処理場

(1) し尿処理場の概要

名 称	湖南衛生組合し尿処理場
所在地	東京都武蔵村山市大南5-1
構成市	小金井市、武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市（5市）
事務内容	し尿処理（化学処理、残渣の処理）
設立年月日	昭和36年6月1日
処理能力	200kℓ/日

※施設の老朽化に伴い、処理量に見合った新処理施設の整備、不用施設の解体・撤去及び土地の有効活用を行うため、民間活力を活用した「処分竣工型土地信託」により、整備事業を行う（平成28年度、新処理施設稼働予定）。

(2) 構成市の年度別し尿搬入量

（単位：kℓ）

市 区分 年度	小金井市		武蔵野市		小平市		東大和市		武蔵村山市	
	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比
24	104.4	17.3%	154.3	31.7%	459.0	△ 5.6%	447.8	△ 13.0%	217.2	△ 9.6%
25	81.7	△ 21.7%	180.5	17.0%	458.6	△ 0.1%	394.9	△ 11.8%	225.7	3.9%
26	88.8	8.7%	156.2	△ 13.5%	423.3	△ 7.7%	389.3	△ 1.4%	225.1	△ 0.3%

(3) 月平均搬入量

（単位：kℓ）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
24	8.7	12.8	38.2	37.3	18.1
25	6.8	15.0	38.2	32.9	18.8
26	7.4	13.0	35.3	32.4	18.8

(4) 1日平均搬入量

（単位：kℓ）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
24	0.4	0.6	1.9	1.8	0.9
25	0.3	0.7	1.9	1.6	0.9
26	0.4	0.6	1.7	1.6	0.9

※ 稼働日数は湖南衛生組合（平成24年度246日、平成25年度244日、平成26年度244日）

第9章 リサイクル事業所

1 リサイクル事業所の概要

名 称 公益社団法人小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所
所在地 小金井市中町三丁目19番16号

2 リサイクル事業の目的

便利で豊かな生活の中で増え続けるごみは、大きな社会問題となっています。特に小金井市では、二枚橋焼却場の全炉停止により燃やすごみの全量の処理を他の施設にお願いしなければならない状況です。また、多摩地域のごみの最終処分を行っている二ツ塚処分場も既に約44.7パーセント（平成27年3月末）が埋め立てられ、その次の最終処分場の確保も困難なことから、ごみの減量は急務となっており、小金井市においても全市一丸となったごみ減量施策を展開しています。

一方わが国では高齢化がすすみ、世界一の長寿国となっていますので、高齢者の社会参加と就業の機会の拡大を図ることも重要課題となっています。このような社会状況を背景として、小金井市と（公社）小金井市シルバー人材センターは「リサイクル事業に関する協定」を結び、リサイクル事業を通じて、ごみの減量と資源化の推進についての市民意識の向上を図りながら、高齢者の就業の機会と社会参加の充実のため平成4年12月1日から事業を開始しました。

3 リサイクル事業の内容

リサイクル事業は、現在、市内各家庭から粗大ごみとして出された家具木工品類・家電製品（家電リサイクル法対象品目を除く・PSEマーク 電気用品安全法（PSE）に適合したもの）・日常生活用品の収集・修理・販売とリサイクル自転車の整備・販売をおこなっています。

第10章 ごみ減量施策

1 啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）

(1) 市報「ごみ減量・リサイクル特集」に掲載（主なもの）

- 7月15日号 「難再生古紙の拠点回収を始めます」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業に参加しませんか」
「食品リサイクル堆肥で美味しい秋・冬野菜作り教室」
「大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度をご利用ください」
「手軽にごみ減量！生ごみの水切り」
「平成25年度 ごみ・資源物処理量」
- 9月15日号 「ごみを減らすキーワードは3Rです」
「生ごみ減量化処理機器購入費補助制度をご利用ください」
「小金井市の可燃ごみは、多摩地域の焼却施設で処理いただいています」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告」
「枝木・雑草類・落ち葉の出し方について」
「リユース食器の貸し出しを実施しています」
- 12月15日号 「3Rでいちばん大切なことはリデュース」
「平成26年度上半期（4月～9月）燃やすごみの処理量について」
「平成25年度市施設ごみ・資源物の排出、処理量について報告します」
「平成25年度 ごみ・資源物処理量 廃棄物会計」
「駅周辺での路上喫煙を禁止しています」
「お買い物はこちらで リサイクル推進協力店」
- 3月15日号 「燃やすごみの中にはまだまだ資源物が」
「可燃ごみ処理の支援状況について」
「ご存知ですか、ごみゼロ化推進員制度」
「プラスチックごみを資源化しています」
「ごみ減量アイデアを募集しています」
「最終処分場をもっと知ろう」

(2) ごみ減量キャンペーンの実施

ごみ減量をより一層推進するための啓発活動として、ごみ減量啓発グッズ（ティッシュ、水切り袋）を作成し、ごみ減量キャンペーンを実施しました。

- 平成26年10月18日、19日に第42回小金井なかよし市民まつり会場にて、市長及び市議会議員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 平成26年11月17日、19日、また平成27年2月13日、16日に市内駅頭にて、市長、市議会議員及びごみゼロ化推進委員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 毎月第3火曜日（年9回実施）に市内駅頭にて、ごみゼロ化推進委員と共に、ごみ減量協力への呼びかけ及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 平成26年11月2日に市内大型店舗前にて、ごみゼロ化推進委員と共に、ノーレジ袋・生ごみの水切りキャンペーンを実施しました。

(3) ごみ減量啓発アニメーションDVD・冊子を活用した啓発施策

「くるくるカメくん」をはじめとしたオリジナルキャラクターが、小金井市のごみの分別、ごみ処理のゆくえ及びリサイクル等について分かりやすく解説する内容となったアニメーションDVD（2種類）・冊子を市内で行われたイベント会場（小金井なかよし市民まつり、青少年のための科学の祭典）及び出張講座（小学校等）で、上映や配布を行いました。

(4) 小学生へのごみ減量・リサイクル啓発施策

平成27年度版ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵を、9月に市内在住の小学校4～6年生を対象に募集しました。

*応募総数・・・243作品

*審査結果

[最優秀賞] 桜井裕雨さん（緑小）

[優秀賞] 小町優奈さん（二小）、灰崎琳子さん（緑小）、鎌田涼花さん（緑小）、高井楓真さん（緑小）、阿地四恩さん（南小）

(5) ごみ・リサイクルカレンダーの発行（2月）

平成27年度版ごみ・リサイクルカレンダー（A4判冊子式、七曜式及び英語、中国語ハングル語の3か国語の説明を掲載）を全戸配布しました。

構成は、ごみと資源の収集日、分別ルール、古紙・布の出し方、拠点回収場所、粗大ごみの取り扱い及び市が収集しないもの等の紹介を盛り込んだ内容となっています。発行部数：85,000部

(6) ごみ処理施設市民見学会

燃やすごみがどのように処理されているかを理解し、さらに、ごみ減量・分別の徹底を推進するため市民見学会を実施しました。

- 12月10日 渋谷清掃工場（東京都渋谷区） 参加者8人
- 3月18日 中防処理施設（東京都江東区） 参加者11人

2 生ごみ減量施策

(1) 家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内在住者に対し、補助金を交付しています。

- 平成26年度購入費補助件数 270件
(内訳 コンポスト 6件、手動式 6件、電動式（乾燥型） 245件、
電動式（バイオ型） 13件)
- 平成26年度購入費補助金額 11,613,500円
- ※ 家庭用電動生ごみ処理機（乾燥型）から生成された乾燥生ごみは、戸別・拠点回収を実施しています。

(2) 事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

事務所または事業所から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内に事務所または事業所を有する方に対し、補助金を交付しています。

- 平成26年度購入費補助件数 0件
- 平成26年度購入費補助金額 0円

(3) 大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内自治会や管理組合などの団体に対し、補助金を交付しています。

- 平成26年度購入費補助件数 0件
- 平成26年度購入費補助金額 0円

(4) 生ごみの堆肥化事業

生ごみの減量及び有機性資源の有効活用を推進するため、大型の電動生ごみ処理機を市内小・中学校、保育園、集合住宅等に設置しています。投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、中町の堆肥化実験施設等で食品リサイクル堆肥化しました。

※ 中町の堆肥化実験施設は平成27年3月で閉鎖し、現在は民間堆肥化製造施設で完熟堆肥を製造しています。

※ 大型電動生ごみ処理機設置施設一覧

設置場所 (事業開始年月)	タイプ	処理機の種類	事業の成果 (kg)	
			生ごみ投入量	生成物量
緑中学校 (H15. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-102W) 100kg/日	7,680	1,503
小金井保育園 くりのみ保育園 けやき保育園 わかたけ保育園 (H17. 2)	乾燥型タイプ	松下電器産業(株) (MSN32GF・GA) 20kg/日	15,140	3,028
第一小学校 (H18. 9)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	8,861	1,954
第二中学校 (H18. 9)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-80W) 100kg/日	10,481	2,073
グリーンタウン小金井 (H19. 3)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-80W) 100kg/日	4,665	933
小金井貫井住宅 (H19. 3)	乾燥型タイプ	(株)寺岡精工 (RPD-100) 100kg/日	4,400	880
第一中学校 (H20. 1)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	8,550	1,637
第二小学校 (H20. 1)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	8,505	1,483
南中学校 (H20. 3)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	6,677	1,720
前原小学校 (H20. 3)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	9,061	2,088
本町小学校 (H20. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	6,582	1,382
東中学校 (H20. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	5,735	1,267
緑小学校 (H20. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	8,244	1,780
第四小学校 (H20. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	6,907	1,378
東小学校 (H20. 10)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-100W) 100kg/日	7,272	1,645
第三小学校 (H21. 9)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-102W) 100kg/日	11,267	2,272
さくら保育園 (H21. 9)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-21W) 20kg/日	2,930	586
南小学校 (H22. 2)	乾燥型タイプ	高木産業(株) (PSK-102W) 100kg/日	6,748	1,333
共同住宅 (H22. 5)	ハイブリッド タイプ	静岡ニチデン 60kg/日	2,240	448
公務員宿舎小金井住宅 (H24. 3=1台、H25. 2=3台、 H26. 2=3台)	ハイブリッド タイプ	キヤノン電子(株) (Land care 16Ⅱ) 16kg/日	15,485	3,097

※ また、市内一部の小学校（第一小学校、第三小学校、第四小学校、東小学校、緑小学校、南小学校）及び中学校（第一中学校、第二中学校、南中学校）では、学校が夏休みの期間中、電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

(3) 有機性資源の循環システム構築

食品リサイクル堆肥は、市内農家や市民の皆さんへ無料配布し、野菜や果実の栽培等に活用しています。また、食品リサイクル堆肥の使用方法を学ぶ「家庭でできる生ごみリサイクル教室」（4回）及び「食品リサイクル堆肥でおいしい野菜づくり」（2回）等を実施しました。

3 古紙類の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及び資源化の推進を目的として、古紙類を資源物として回収し資源化しています。特に、燃やすごみの中に多く混入しているざつがみが資源になることを周知徹底するため、ざつがみリサイクル袋の作成・配布及びチラシの全戸配布（表面ざつがみの分別区分・裏面ざつがみリサイクル袋作成方法）により、ざつがみの分別排出・資源化を推進しました。

また、これまで、リサイクルが困難なために燃やすごみとして収集し、焼却処理をしていた紙コップや紙皿など防水加工された紙や感熱紙などの「難再生古紙」の拠点回収を市内9か所で行いました。回収した「難再生古紙」は資源化され、燃やすごみの減量・資源の有効利用につながっています。

4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及び資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を資源物として回収し資源化しています。

○ 平成26年度回収実績 956,975kg

5 くつ・かばん類の拠点回収

燃やすごみ・燃やさないごみの減量及び資源の有効活用を推進するため、再使用可能なくつ・かばん類の拠点回収を実施しています。

○ 延べ参加人数 879人 ○ 回収量 2,850kg

6 清掃事業関係会議活動

(1) 小金井市廃棄物減量等推進審議会

回数	開催日	場 所	内 容
1	26. 7. 23	市役所本庁舎	委嘱状の伝達、委員の紹介、正副会長の互選
2	26. 9. 18	市役所第二庁舎	一般廃棄物処理基本計画の策定について（諮問・審議）
3	26. 10. 2	中間処理場	一般廃棄物処理基本計画の策定について（審議）
4	26. 10. 17	中間処理場	一般廃棄物処理基本計画の策定について（審議）
5	26. 11. 4	中間処理場	一般廃棄物処理基本計画の策定について（審議） 平成27年度ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵応募作品の審査
6	26. 11. 20	市役所本庁舎	一般廃棄物処理基本計画の策定について（審議）
7	26. 12. 12	市役所第二庁舎	平成27年度一般廃棄物処理計画の策定について（諮問・審議）
8	27. 1. 16	市役所第二庁舎	平成27年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
9	27. 2. 6	市役所本庁舎	平成27年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
10	27. 2. 19	市役所第二庁舎	一般廃棄物処理基本計画の策定について（審議）
11	27. 3. 19	市役所第二庁舎	一般廃棄物処理基本計画の策定について（答申） 平成27年度一般廃棄物処理計画の策定について（答申）

(2) ごみゼロ化推進会議活動状況

ア 開催状況

回数	開催日	場 所	内 容
1	26. 4. 15	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
2	26. 4. 22	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成26年度部会担当者について 平成26年度ごみゼロ化推進会議総会について
3	26. 5. 20	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成26年度ごみゼロ化推進会議総会について
4	26. 5. 20	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
5	26. 6. 6	萌え木ホール	平成26年度ごみゼロ化推進会議総会 3部会事業報告・事業計画、ごみの相談員研修、一般廃棄物処理計画について
6	26. 6. 17	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
7	26. 6. 25	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 平成26年度新役員の確認について 平成26年度夏休み生ごみ投入リサイクル事業について 平成26年度主な事業の計画について

8	26. 8. 19	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
9	26. 8. 26	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 ごみゼロ化推進会議議長・副議長の選出について
10	26. 9. 16	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
11	26. 9. 22	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 ごみゼロ化推進会議副議長の選出について
12	26. 10. 21	東小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
13	26. 10. 28	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
14	26. 11. 2	市内大型店	ノーレジ袋・生ごみの水切り・ざつがみ分別キャンペーン(まち美化部会にて実施)
15	26. 11. 18	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
16	26. 11. 27	神奈川県川崎市	ごみ処理施設見学 (まち美化部会にて実施)
17	26. 12. 12	立川市	ごみ処理施設見学 (啓発部会にて実施)
18	27. 1. 20	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
19	27. 1. 27	市役所	ごみゼロ化推進会議役員会 リサイクル推進協力店の拡充について
20	27. 3. 17	武蔵小金井駅前	喫煙マナーアップ及びポイ捨て禁止キャンペーン
21	27. 3. 23～27	市内周辺	放置自転車撤去・不法投棄防止キャンペーン (まち美化部会にて実施)
22	27. 3. 27	中間処理場	ごみゼロ化推進員講演会「ごみ減量と経費削減について」 (啓発部会にて実施)

イ 各部会の開催状況

部会名	部会内容	活動内容
ごみゼロ化 啓発部会	ごみ減量に向けた 各種活動の実施	運営委員会 (6回)
		全体会 (6回)
事業所部会	事業系ごみ減量に向 けた各種活動の実施	運営委員会 (7回)
		全体会 (5回)
まち美化部会	まちの美化に向けた 各種活動の実施	運営委員会 (5回)
		全体会 (1回)

第11章 新ごみ処理施設建設事業

1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催

回数	開催日	場所	議 題
第1回	26.7.16	市役所	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について 3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務について 4 その他
第2回	26.8.6	同上	1 広域支援の状況について 2 その他
第3回	26.8.27	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 その他
第4回	26.10.31	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 小金井市環境基金条例の改正について 3 武蔵野市との緊急時ごみ処理相互支援に向けた 取り組みについて 4 その他
第5回	26.12.25	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 その他
第6回	27.1.23	同上	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 その他

2 新ごみ処理施設建設事業

日野市クリーンセンター内に設置した「新可燃ごみ処理施設建設準備室」に、職員を2名派遣した。また、平成31年度中の新可燃ごみ処理施設の稼働を目指して、環境影響評価調査計画書の作成及び新可燃ごみ処理施設の建設・運営に係るアドバイザー業務事業者選定等を行った。さらに、平成26年12月に日野市、国分寺市及び小金井市でごみ処理施設の設置及び運営を共同で行うことを目的とした一部事務組合「浅川清流環境組合」の規約が各市議会にて可決され、平成27年3月に東京都知事より同組合の設立が許可された。

3 二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務

二枚橋焼却場跡地に焼却残渣が埋設されたことが判明した平成19年11月以降、敷地外への汚染拡散の有無を監視するため実施している地下水分析調査を継続実施した。結果は全ての項目で環境基準を下回り、敷地外への影響は認められなかった。

なお、本調査は、「二枚橋衛生組合の解散に伴う協定書」に基づき、土壤汚染対策法により施設解体等工事の完了後の平成25年度から2年間継続するものであったことから、平成26年度にて終了した。

採取日	内 容
26. 4. 23	第1回 地下水観測井水質分析調査
26. 7. 28	第2回 地下水観測井水質分析調査
26.10.30	第3回 地下水観測井水質分析調査
27. 1. 16	第4回 地下水観測井水質分析調査

第12章 一般廃棄物処理計画

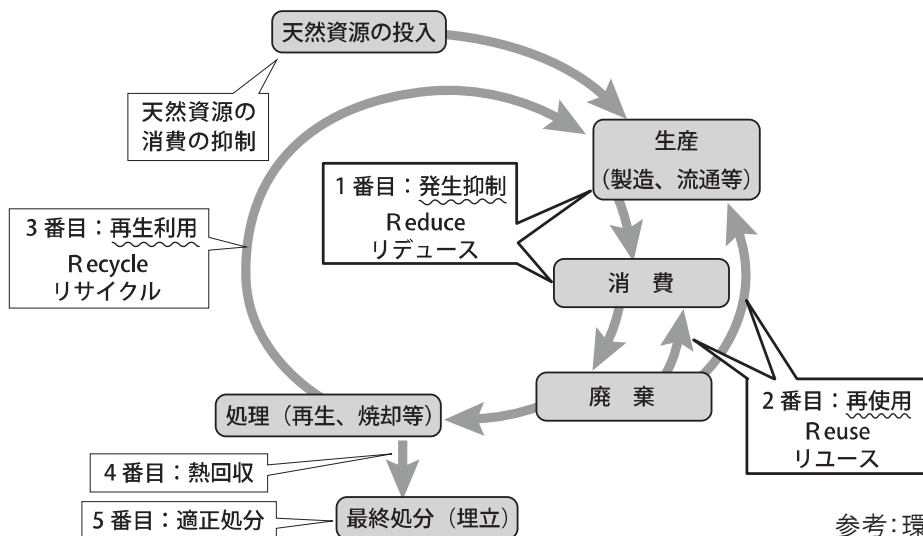
第1 平成27年度ごみ処理計画

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、良好な環境を次世代に引き継ぐためには、限りある資源を大切に使い、循環利用、有効活用に努め、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが求められています。

新たな可燃ごみ共同処理体制への移行に向けては、平成26年1月、日野市、国分寺市及び本市の3市にて、新可燃ごみ処理施設の整備によるごみ処理の広域化について基本合意し、「日野市 国分寺市 小金井市 新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」を締結しました。これに基づき、本市は両市とともに新可燃ごみ処理施設の平成31年度中の稼働を目指し、整備事業を実施しています。しかし、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、引き続き、その処理を多摩地域の自治体及び一部事務組合にお願いしなければならないことから、更なるごみ減量に取り組み、各施設周辺住民及び関係者の負担を少しでも軽減していく必要があります。

また、本市の資源化することができない不燃系ごみの一部は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合が運営する最終処分場である日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場で埋立処分を行っています。更に、可燃ごみを焼却処理した後に発生する焼却灰は、同組合が運営する東京たまエコセメント化施設でセメント原料としてリサイクルすることで、最終処分場の延命化が図られています。最終処分場の長期安定的な運営を図るためには、埋立処分量の削減に取り組み、施設の所在する日の出町住民の負担を軽減していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、市民・事業者・行政が一体となって、発生抑制に最優先に取り組み最大限のごみ減量を目指して、「発生抑制を最優先とした3Rの推進」に向けた施策を展開します。また、収集運搬、中間処理、最終処分の各段階における円滑な廃棄物処理を行うため、「安心・安全・安定的な適正処理の推進」に向けた施策を展開します。更に、計画の遂行を支えるため、「廃棄物処理を支える体制の確立、生活環境保全の推進、計画の実効性を高めるための仕組み」に向けた施策を展開します。



1 ごみ処理計画

(単位：t)

分別区分		処理方法		平成27年度 計画処理量
可燃系 ごみ	燃やす ごみ	焼 却		12,470
	粗大ごみ (可燃系)	木質系粗大ごみをサーマルリサイクル* ¹		131
		布団をサーマルリサイクル		55
	小 計			12,656
不燃系 ごみ	燃やさない ごみ	資源化	鉄など金属を資源化	422
			燃やさないごみ、粗大ごみ(不燃系)を破碎後、選別した廃プラスチック類などをケミカルリサイクル* ²	1,212
	粗大ごみ (不燃系)	破碎・選別	燃やさないごみ、粗大ごみ(不燃系)を破碎後、選別した廃プラスチック類などをサーマルリサイクル	788
			埋 立	41
	プラスチック ごみ	選別	プラスチック製容器包装については、容器包装リサイクル法に基づく資源化	1,768
			廃プラスチック類をケミカルリサイクル	406
	小 計			4,637
有害ごみ	一部資源化・埋立		38	
資源物	資源化		9,656	
合 計			26,987	

(算出方法)

平成27年度計画処理量は、基本計画の計画初年度であることから基本計画との整合を図り、平成25年度処理量実績を基に、ごみ・資源物として市の収集(回収)及び集団回収で回収するもの並びに市長の指定した場所などへ搬入する事業系ごみが、全てそれぞれ焼却又は資源化など処理されるものとして算出しました。平成27年度人口(推定):117,759人。

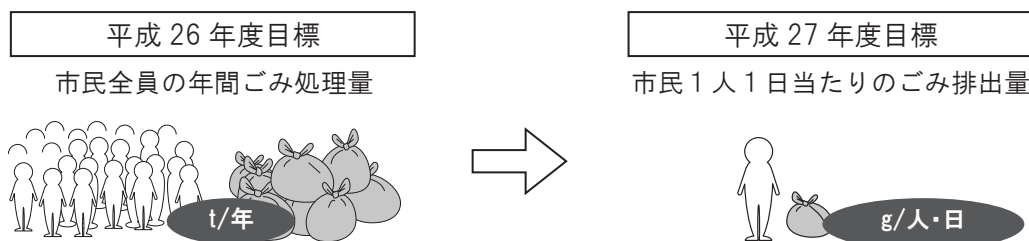
*1:サーマルリサイクルとは、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することをいう。

*2:ケミカルリサイクルとは、化学原料としてリサイクルすることをいう。(ガス化など)

2 平成 27 年度減量目標

(1) 市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量

平成27年度ごみ処理計画では、市民一人ひとりがごみ減量に取り組むための目安となるように、「市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量を4g減量する」ことを目標として設定します。これは、基本計画において、平成36年度までに356g/人・日以下(基準年度(平成25年度)実績処理量から40g減量)を目指すとしていることから、平成26年度までの本市の減量努力を踏まえて、更なる減量を目指すものです。



【目標設定の考え方】

基本計画の考え方に基づき、市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量を平成27年度減量目標として設定します。平成27年度減量目標4gのうち、燃やすごみを約3g、その他(燃やさないごみ、プラスチックごみ、粗大ごみ、有害ごみ)を約1gの減量に向けて取り組みます。

	分別区分	市民1人1日当たりの排出量(g/人・日)	
		平成27年度(A)	平成25年度(B)
家庭系ごみ	燃やすごみ*	281.8	285
	燃やさないごみ*	34.4	35
	プラスチックごみ	53.9	54
	粗大ごみ	20.9	21
	有害ごみ	1.0	1
	合計	392.0	396
		平成27年度減量目標4g(B) - (A)	
資源物	古紙・布・空き缶・びんなど		
集団回収	古紙・布・空き缶・びんなど		

<減量目標における重点項目>

* 燃やすごみ

新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、引き続き、その処理を多摩地域の自治体及び一部事務組合にお願いしなければならないことから、各施設周辺住民及び関係者の負担を少しでも軽減するため、更なる燃やすごみの減量に重点的に取り組みます。

* 燃やさないごみ

最終処分場の長期安定的な運営を図り、更に、施設の所在する日の出町住民の負担を軽減するため、更なる燃やさないごみの減量に重点的に取り組みます。

【目標達成に向けた取組事例】

○マイバッグの利用
(レジ袋1枚:約7g)



○マイボトルの利用
(テイクアウト用コーヒー
紙コップ1個:約12g)



○マイはしの利用
(割りばし1膳:約8g)



○ばら売り・量り売りの利用
○店頭回収の利用
(トレイ1枚:約3g)



(2) 埋立処分量

東京たま広域資源循環組合の定める配分量*未満とすることを目標とし、これを平成27年度減量目標(41t)とします。

* 東京たま広域資源循環組合構成各市・町の人口や過去の実績を基に毎年定められる。

【市民・事業者・行政の取組】

目標達成に向けて、市民・事業者・行政は、それぞれの役割を認識し行動することが重要です。3者が相互に協力・連携することで、その取組は相乗的な効果を得ることができ、更なるごみ減量につながります。

市民

発生抑制

ごみになるものはもらわない・買わない(過剰包装やダイレクトメールは断る、余分なものや使い捨てのものは買わない、ばら売り・量り売りを利用する)、食品ロスの削減(食材を買い過ぎない・最後まで使い切る、料理は作り過ぎない・食べ残さない)、生ごみの水切り及び自家処理、マイバッグ・マイボトル・マイはしの利用など

リユース

不要となったものは必要な人に譲る、壊れたものは修理して使用するなど

リサイクル

資源物の分別徹底、集団回収への参加、店頭回収の利用など

事業者

レジ袋の削減、簡易包装への取組、ばら売り・量り売りへの取組、食品ロスの削減、水切りの徹底、分別の徹底、環境に優しい製品の提供、トレイ・ペットボトルなど店頭回収への取組

行政

市民・事業者・行政それぞれの取組が相乗的な効果を得ることができるようなコーディネートや働きかけなど施策の展開

3 施策の展開

(1) 発生抑制を最優先とした3Rの推進

発生抑制を最優先とした3Rの推進に向けて、「ごみを出さないライフスタイルの推進、リユースの推進、分別の徹底、資源循環システムの構築、啓発活動の強化、環境教育・環境学習の推進、地域におけるひとつづくり・まちづくりの促進、拡大生産者責任の追及、事業活動における3Rの推進、市施設における3Rの推進」という10計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 ごみを出さないライフスタイルの推進 【最優先強化】 (1)ライフスタイル変革への支援 (2)ごみになるものはもらわない・買わない取組の推進 (3)食品ロス削減の推進 (4)生ごみの水切り及び自家処理の推進 (5)マイバッグ・マイボトル・マイはしの利用促進	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
	ごみ減量キャンペーン（駅頭・イベント・店頭）	年15回
	イベントへの出展（アニメーションDVDの上映・パネルの展示・生ごみの水切りなど）	年2回
	チラシの全戸配布	年1回
	3R行動チェックシートの作成	新規
2 リユースの推進 【充実】 (1)リユースルートの構築と円滑な運用を推進 【強化】 (2)くつ・かばん類の有効活用 (3)リユース食器の有効活用 (4)リユース活動の支援と周知 【検討・開始】 (5)リユース施策の調査・研究	有効利用先の確保（リユースできるもの）	随時
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
	分別区分及び回収方法の見直しの検討	新規
	リユース食器無料貸出し	年20件
	リサイクル事業所との連携	随時
	フリーマーケットの支援	随時
リユース施策の調査・研究	随時	
3 分別の徹底 【充実】 (1)組成分析の実施 【強化】 (2)正しい分別方法の周知 (3)清掃指導員による分別指導の徹底	組成分析	年4回（可燃） 年2回（不燃）
	ごみ・リサイクルカレンダーでの周知	年1回
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
イベントへの出展（アニメーションDVDの上映・パネルの展示・ごみ分別クイズなど）	年2回	

	チラシの全戸配布	年 1 回
	戸別訪問による分別指導	随時
	集合住宅に係る関係者及び大学などとの連携による排出指導	随時
	ごみ相談員との連携	随時
	スマートフォンを活用した周知方法の検討	新規
	分別方法の見直しの検討	新規
4 資源循環システムの構築	資源物戸別・拠点回収	随時
【強化】	有効利用先の確保（資源物）	随時
(1)資源物の戸別・拠点回収の充実	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年 2 回
(2)資源化ルート of 構築と円滑な運用を推進	市ホームページでの周知	随時
(3)生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の推進	学習機会への参加及び学習の場の提供	年 40 回
(4)生ごみ堆肥化事業の推進	チラシの全戸配布	年 1 回
(5)枝木・雑草類・落ち葉の有効利用	家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助	年 350 件交付
【検討・開始】	補助金交付要綱の整備による大型生ごみ処理機購入費補助	年 3 件交付
(6)未活用資源の有効利用方策の調査・研究	ごみゼロ化推進員との情報交換	随時
	夏休み生ごみ投入リサイクル事業の推進	投入者延数 2,500 人
	市民の自主的な取組である土曜日生ごみ投入リサイクル事業の支援	随時
	地域の農業者や J A ・市内農産物取扱店との連携	随時
	生ごみの有効利用に向けた調査・研究	随時
	枝木・雑草類・落ち葉の回収方法の見直しの検討	新規
	使用済小型電子機器などを中間処理場にて選別・回収	新規
	難再生古紙拠点回収箇所の拡大	新規 2 箇所 (9 箇所 → 11 箇所)
	未活用資源の有効利用方策の調査・研究	随時
5 啓発活動の強化	ごみ・リサイクルカレンダーの作成及び掲載内容の工夫	年 1 回
【強化】	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）の発行及び掲載内容の工夫	年 4 回
(1)広報媒体を活用した啓発活動の強化	市ホームページへの掲載及び掲載内容の工夫	随時
(2)分かりやすい広報媒体の作成	学習機会への参加及び学習の場の提供	年 40 回
(3)キャンペーンの実施	チラシ・アニメーション DVD ・冊子などの活用	随時
(4)イベントへの出展	ごみ減量キャンペーン（駅頭・イベント・店頭）	年 15 回
(5)転入者への啓発強化		
(6)効果的な啓発活動の調査・検討		

	イベントへの出展（アニメーションDVDの上映・パネルの展示・生ごみの水切りなど）	年2回
	集合住宅に係る関係者及び大学などとの連携による排出指導	随時
	他部署との連携強化	随時
	効果的な啓発活動の調査・検討	随時
	スマートフォンを活用した周知方法の検討	新規
6 環境教育・環境学習の推進	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
【強化】 (1)小・中学校における環境教育の推進 (2)町会・自治会・子供会・その他団体などへの環境学習の推進 (3)情報の提供	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	広報媒体を活用した情報の提供	随時
7 地域におけるひとづくり・まちづくりの促進	ごみゼロ化推進会議（総会・全体会・役員会・運営委員会）の開催支援	随時
【強化】 (1)ごみゼロ化推進員による活動の推進 (2)ごみ相談員制度の認知度向上 (3)集団回収事業の支援 (4)市民・事業者・行政の連携体制の強化	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年1回
	市ホームページでの周知	随時
	ごみゼロ化推進員との情報交換	随時
	町会・自治会・子供会への働きかけ	随時
	地域ネットワークの構築	随時
8 拡大生産者責任の追及	国・都への働きかけ	随時
【強化】 (1)拡大生産者責任の追及 (2)事業者と行政の役割分担の見直し		
9 事業活動における3Rの推進	個別指導	随時
【強化】 (1)事業者自らの責任による法令を遵守した適正処理の推進 (2)事業系ごみの発生抑制の推進 (3)事業系ごみのリユース・リサイクルの推進 (4)事業用大規模建築物の所有者に対する立入指導の実施 (5)リサイクル推進協力店認定事業所の拡大 (6)店頭回収の推進	リサイクル推進協力店認定事業所の拡大	新規4事業所 (6事業所→ 10事業所)
	ごみ・リサイクルカレンダーでの周知	年1回
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	自主回収・自主処理を行う店頭回収事業所の拡大	新規2事業所 (9事業所→ 11事業所)
10 市施設における3Rの推進	庁内向け検査の実施	年1回
【強化】 (1)小金井市施設ごみゼロ化行動計画の推進	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）による公表	随時
【充実】 (2)進捗状況・実績報告の公表	市ホームページによる公表	随時

(2) 安心・安全・安定的な適正処理の推進

安心・安全・安定的な適正処理の推進に向けて、「安心・安全・安定的な収集運搬の推進、可燃ごみの共同処理に向けた整備、廃棄物関連施設の整備、埋立処分量・焼却灰の削減」という4計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 安心・安全・安定的な収集運搬の推進 【充実】 (1)安心・安全・安定的な収集運搬体制の確保 (2)ふれあい収集の推進	収集運搬体制の確保	随時
	ふれあい収集	随時
2 可燃ごみの共同処理に向けた整備 【最優先強化】 (1)新可燃ごみ処理施設の整備 (2)広域支援による可燃ごみの処理	新可燃ごみ処理施設の設置に必要な事務手続	随時
	日野市及び国分寺市との3市による一部事務組合（浅川清流環境組合）の設立	7月
	多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づく広域支援の要請	随時
3 廃棄物関連施設の整備 【最優先強化】 (1)不燃・粗大ごみ中間処理場の更新 (2)廃棄物関連施設のあり方の検討	中間処理場施設更新に向けた計画の策定	随時
	廃棄物関連施設の将来の処理機能及び再配置のあり方の検討	随時
4 埋立処分量・焼却灰の削減 【強化】 (1)埋立処分量・焼却灰の最少化 (2)適正な分別排出 (3)広域的な連携	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年2回
	市ホームページでの周知	随時
	東京たま広域資源循環組合構成市としての責任履行	随時

(3) 廃棄物処理を支える体制の確立

廃棄物処理を支える体制の確立に向けて、「災害発生時の対応に向けた体制整備、多摩地域の自治体・一部事務組合及び国・都との連携、収集・処理できない廃棄物への対応」という3計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 災害発生時の対応に向けた体制整備 【充実】 (1)小金井市地域防災計画に基づく災害時体制の整備 (2)小金井市地域防災計画に基づく処理応援の要請	災害時体制の整備	随時
	「災害時における廃棄物の処理及び運搬の協力に関する協定書」を収集運搬業者と継続して締結	随時

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 多摩地域の自治体・一部事務組合及び国・都との連携</div> <p>【強化】 (1)多摩地域の自治体・一部事務組合との連携 (2)国・都との連携</p>	綿密な連携による情報の共有	随時
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3 収集・処理しない廃棄物への対応</div> <p>【充実】 (1)情報の提供 (2)関係機関・処理業者との連携による受入体制の整備</p>	広報媒体を活用した最新情報の提供	随時
	専門に取り扱う業者との情報交換	随時

(4) 生活環境保全の推進

生活環境保全の推進に向けて、「不法投棄防止体制の確立、環境負荷低減の推進」という2計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 不法投棄防止体制の確立</div> <p>【充実】 (1)パトロールの強化 (2)不法投棄防止対策の推進 (3)市民・事業者・その他関係機関との連携強化</p>	定期的なパトロール	随時
	啓発看板（不法投棄厳禁・犬のフン禁止）の配布・設置など個別案件への対応	随時
	市民・事業者・その他関係機関との連携強化	随時
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 環境負荷低減の推進</div> <p>【充実】 (1)低公害車の導入 (2)グリーン購入の推進</p>	低公害車の積極的な導入及び要請	随時
	グリーン購入	随時

(5) 計画の実効性を高める仕組み

計画の実効性を高めるための仕組みづくりに向けて、「計画の進行管理の実施、ごみ処理コストの検証」という2計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 計画の進行管理の実施</div> <p>【強化】 (1)進捗状況の点検・評価</p>	自己評価及び小金井市廃棄物減量等推進審議会にて点検・評価	随時
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 ごみ処理コストの検証</div> <p>【充実】 (1)一般廃棄物処理事業に係るコスト管理と情報公開 (2)環境基金の有効活用</p>	コスト管理	随時
	情報の公開	随時
	環境基金の有効活用	随時

第2 ごみ処理体制

1 家庭系一般廃棄物

(1) 戸別収集(回収)

家庭から排出される一般廃棄物を、「燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ、粗大ごみ、有害ごみ、資源物」の区分に分類しています。分別区分のうち「燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ」は家庭用市指定収集袋を使用して排出することとし、「粗大ごみ」は粗大ごみ処理券を品目ごとに貼って排出することとしています。また、分別区分ごとに排出された一般廃棄物は、戸別収集(回収)しています。戸建て住宅では道路に面した建物敷地内の収集しやすい場所に、集合住宅では敷地内の専用ごみ集積所に、朝8時30分までに排出されたものを収集(回収)しています。家庭系一般廃棄物の戸別収集(回収)の分別区分、排出方法などは、以下のとおりです。

分別区分	内容	回数/体制	排出方法		
燃やすごみ	生ごみ・衛生上燃やすもの・特殊な紙・落ち葉(2袋まで)など	週2回/委託	市指定収集袋(黄)		
燃やさないごみ	ゴム製品・ガラス類・せともの・小型家電製品など	2週に1回/委託	市指定収集袋(青)		
プラスチックごみ	プラマークの有無に関わらず材質が100%プラスチック製品のもの	週1回/委託	市指定収集袋(青)		
粗大ごみ	家具・収納用品・自転車・ふとん・ベッド・敷物など	随時/委託	<申込制> 粗大ごみ処理券		
有害ごみ	乾電池・蛍光管・ライター・水銀体温計・電球型蛍光管	2週に1回/委託	透明又は半透明の袋		
資源物	びん	ガラスびん(飲料用・食料品用)	2週に1回/委託	かごなどに入れる	
	スプレー缶	スプレー缶・エアゾール缶・卓上カセットボンベなど	2週に1回/委託	かごなどに入れる	
	空き缶	アルミ缶・スチール缶(飲料缶・菓子缶・茶缶など)	2週に1回/委託	かごなどに入れる	
	金属	鍋・やかん・フライパンなど	2週に1回/委託	かごなどに入れる	
	ペットボトル	飲料用・酒類用・調味料用(しょうゆ・みりんなど)	2週に1回/委託	かごなどに入れる	
	古紙・布	新聞		週1回/委託	紙ひもで縛る
		段ボール		週1回/委託	紙ひもで縛る
		雑誌・ざつがみ		週1回/委託	雑誌 紙ひもで縛る ざつがみ 雑誌の間に挟み込むか、紙袋などにまとめて入れる
		紙パック		週1回/委託	紙ひもで縛る
		シュレッダー紙		週1回/委託	透明又は半透明の袋
布			週1回/委託	透明又は半透明の袋	

資源物	枝木・雑草類・落ち葉	枝木（1本の長さ1m以内・1本の直径15cm以内・束の大きさ30cm程度まで）・雑草類・落ち葉	指定日/直営・委託	<申込制> 枝木 ひもで縛る（1束から） 雑草類 透明又は半透明の袋（1袋から） 落ち葉 透明又は半透明の袋（3袋から）
	生ごみ乾燥物	家庭用生ごみ減量化処理機器（乾燥型）から生成されたもの	週1回/直営	<申込制> 市指定専用容器に入れる。

(2) 拠点回収

家庭から排出される資源物の一部については、拠点回収を実施しています。分別区分ごとに拠点回収場所へ排出された資源物を回収しています。拠点回収を実施している資源物の分別区分などは、以下のとおりです。

分別区分	内容	回数/体制	
資源物	空き缶	アルミ缶・スチール缶（飲料缶・菓子缶・茶缶など）	月2回/委託
	ペットボトル	飲料用・酒類用・調味料用（しょうゆ・みりんなど）	週3回/委託
	びん	ガラスびん（飲料用・食料品用）	月3回/委託
	古紙（紙パック）	紙パック	週1回/委託
	生ごみ乾燥物	家庭用生ごみ減量化処理機器（乾燥型）から生成されたものなど	週2回/直営
	トレイ	発泡スチロール製トレイ	週3回/委託
	ペットボトルキャップ	ペットボトルのキャップ	週2回/直営
	くつ・かばん類	くつ類（左右ペア）・かばん類・ベルト・ぬいぐるみ	月1回/直営
	難再生古紙	防水加工された紙・感熱紙・写真・紙製緩衝材・アルミ付紙パックなど	週3回/委託・直営

(3) 適正処理方法

家庭系一般廃棄物の適正処理方法は、以下のとおりです。

分別区分	中間処理		最終処理（処分）
	処理方法	処理場所	
燃やすごみ	支援先焼却施設で焼却(委託)		焼却灰をエコセメント化（東京たまエコセメント化施設）
燃やさないごみ	破碎・選別(委託)	金属・破碎後のプラスチック類など	中間処理場 ・鉄・アルミなど金属を資源化（民間処理施設） ・破碎後のプラスチック類などをケミカルリサイクル（民間処理施設） ・破碎後のプラスチック類などをサーマルリサイクル（民間処理施設） ・一部は埋立（日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場）

プラスチック ごみ	積替・ 選別 (委託)	容器包装リサイクル法対象の廃プラスチック	民間処理施設	容器包装リサイクル法対象の廃プラスチックを公益財団法人日本容器包装リサイクル協会（以下、「容器包装リサイクル協会」という。）に引き渡し資源化
		容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチック		容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチックをケミカルリサイクル（民間処理施設）
粗大ごみ (可燃系)	破碎 (委託)	木質家具などは板状に分解 (ふとんは中間処理をしていない)	中間処理場	木質家具などをサーマルリサイクル（民間処理施設）
				ふとんをサーマルリサイクル（民間処理施設）
				再使用可能なものを修理し販売（リサイクル事業所）
粗大ごみ (不燃系)	選別・ プレス (委託)	自転車・保管庫など大部分が金属のもの	中間処理場	自転車・保管庫など大部分が金属のものを資源化（民間処理施設）
	破碎・ 選別 (委託)	上記以外の複合素材・金属・破碎後のプラスチック類など		鉄・アルミなど金属を資源化（民間処理施設）
				破碎後のプラスチック類などをケミカルリサイクル（民間処理施設）
				破碎後のプラスチック類などをサーマルリサイクル（民間処理施設）
				一部は埋立（日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場） 再使用可能なものを修理し販売（リサイクル事業所）
有害ごみ	破碎・選別(委託)		中間処理場	一部資源化・埋立（民間処理施設）
びん	破碎・選別(委託)		民間処理施設	資源化（民間処理施設）
スプレー缶	穴あけ・プレス(委託)		中間処理場	資源化（民間処理施設）
空き缶	選別・プレス(委託)		空き缶・古紙等処理場	資源化（民間処理施設）
金属	選別(委託)		空き缶・古紙等処理場	資源化（民間処理施設）
ペットボトル	選別・プレス(委託)		空き缶・古紙等処理場	一部を容器包装リサイクル協会に引き渡し資源化
				一部を民間処理施設で資源化
古紙				資源化（民間処理施設）
布	選別(委託)		空き缶・古紙等処理場	資源化（民間処理施設）
枝木・雑草類・ 落ち葉	選別(委託)		民間処理施設	資源化（民間処理施設）
乾燥生ごみ				堆肥化（委託）
トレイ	選別(委託)		民間処理施設	資源化（民間処理施設）
ペットボトル キャップ				NPO法人に寄付し資源化
くつ・ かばん類	選別(直営)		空き缶・古紙等処理場	資源化（民間処理施設）
難再生古紙	選別(委託)		民間処理施設	資源化（民間処理施設）

2 事業系一般廃棄物

事業所から排出される一般廃棄物については、事業者自らの責任において、自己処理することが原則となります。法令を遵守して、独自に又は他の事業者と共同して適正に処理しなければなりません。小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の規定により許可を受けた小金井市一般廃棄物収集運搬業許可業者は、以下のとおりです。

許可業者名	所在地	電話番号
(株)アクト・エア	神奈川県愛甲郡愛川町角田 3667	046-280-1112
(株)東緑化	八王子市犬目町 1077-6	042-654-2075
栄晃産業(株)	三鷹市牟礼 1-11-15	0422-48-2235
エコ丸信(株)	武蔵村山市伊奈平 2-27-5	042-520-8881
エルエス工業(株)	渋谷区千駄ヶ谷 3-2-8-503	03-5410-3627
(株)遠藤商会	埼玉県川越市大字下赤坂 627-7	049-266-9437
(株)加藤商事	狛江市東野川 2-14-2	03-3480-5111
関東緑花(株)	立川市栄町 4-2-44	042-522-4101
(株)木下フレンド	埼玉県所沢市東所沢和田 3-1-10	04-2944-3737
(株)光栄和	国立市富士見台 1-14-2	042-574-9600
近野 正志	小平市花小金井 7-2-8	042-341-7037
斎藤商事(株)	西東京市東伏見 4-9-10	042-465-8548
相模原紙業(株)	神奈川県相模原市中央区南橋本 1-18-15	042-773-3508
(有)さとみ企画	府中市住吉町 3-52-6	042-363-6228
(株)サムズ	千葉県松戸市松飛台 286-5	047-387-0142
(株)サン・エクスプレス	国分寺市並木町 3-7-2	042-329-4320
志賀興業(株)	三鷹市新川 4-1-11	0422-47-1414
(株)植寿園	府中市朝日町 1-20	042-365-6253
(株)総合整備	杉並区上荻 1-22-8	03-5347-2910
太誠産業(株)	豊島区南池袋 3-14-11 中町ビル	03-3989-0098
高杉商事(株)	小平市上水本町 4-9-24	042-321-2682
(株)田邊商店	立川市一番町 5-5-1	042-520-0075
(株)多摩フレッサ	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎 962-1	042-557-2220
中央資料(株)	千代田区岩本町 1-3-9	03-5822-1617
(株)調布清掃	調布市深大寺東町 5-8-1	042-485-1166
東和産業(株)	小平市花小金井 1-36-1	042-465-5514
(株)トリデ	府中市西原町 4-17-15	042-576-9750
(有)中川産業	立川市富士見町 1-2-6	042-529-3491
(株)根本造園	東久留米市南町 1-5-4	042-461-8142
比留間運送(株)	武蔵村山市中央 2-18-3	042-565-1336

(株)フクヤサービス	調布市富士見町 1-8-56	042-488-4469
(有)古川新興	府中市是政 3-65-1	042-365-2231
(株)武蔵野	中野区鷺宮 4-37-14	03-5356-6466
(株)武蔵野トランスポート	武蔵野市八幡町 1-5-2	0422-55-3091
(有)山下商事	東久留米市八幡町 2-11-53	042-473-3761
(有)屋満登興業	三鷹市中原 2-14-10	0422-49-3503
(株)吉野清掃	調布市布田 5-24-1	042-483-6259

平成 26 年 11 月末現在

ただし、1日平均10kg未満又は臨時に100kg未満の量を排出する事業所は、事業系一般廃棄物を事業用市指定収集袋を使用して排出することができます。粗大ごみについては、市では収集していません。なお、資源物のうち古紙、枝木・雑草類・落ち葉については、少量の場合に限り、無料で排出することができます。また、排出された事業系一般廃棄物は、家庭系一般廃棄物と併せて収集(回収)していることから、家庭系一般廃棄物に準じて適正処理を行っています。1日平均10kg未満又は臨時に100kg未満の量を排出する事業所が、事業用市指定収集袋を使用して排出する場合の分別区分、排出方法は、以下のとおりです。

分別区分		排出方法
燃やすごみ		事業用市指定収集袋（赤）（紙おむつ含む、落ち葉（2袋まで）は除く）
燃やさないごみ		事業用市指定収集袋（青）
プラスチックごみ		事業用市指定収集袋（青）
粗大ごみ		市では収集していません
有害ごみ		事業用市指定収集袋（青）
資源物	びん	
	スプレー缶	
	空き缶	
	金属	
	ペットボトル	
	布	
古紙		
枝木・雑草類・落ち葉		<申込制> 3束（袋）まで排出することができる 枝木：ひもで縛る、雑草類：透明又は半透明の袋、落ち葉：透明又は半透明の袋（ただし、2袋までの落ち葉は燃やすごみとして排出することができる）

第3 市民・事業者・行政の役割

1 市民の役割

市民は、ごみを排出する当事者であるという自覚と責任を持って行動し、発生抑制を最優先とした3R(発生抑制、リユース、リサイクル)の推進に取り組みます。

- (1) まずは、ごみになるものを元から減らす発生抑制に取り組みます。ごみになるものはもらわない・買わない取組(過剰包装やダイレクトメールは断る、余分なものや使い捨てのものを買わない、ばら売り・量り売りを利用するなど)、食品ロスの削減(食材を買い過ぎない・最後まで使い切る、料理は作り過ぎない・食べ残さないなど)、生ごみの水切り及び自家処理並びにマイバッグ・マイボトル・マイはしの利用など、ごみを出さない取組を実行します。
- (2) 次に、使えるものは何度でも使うリユースに取り組みます。不要になったものは必要としている人に譲る、壊れたものは修理して使用するなど、ものを大切に使う取組を実行します。
- (3) そして、資源になるものを捨てずに再生して利用するリサイクルに取り組みます。燃やすごみ、燃やさないごみ及びプラスチックごみには、まだ資源物の混入が見受けられることから、計画に沿った分別を徹底することで、「混ぜればごみ、分ければ資源」の取組を実行します。
- (4) トレイ・ペットボトル・紙パックなどについては、販売事業者が実施している店頭回収を利用します。
- (5) 市が収集しない一般廃棄物(23～24ページ参照)については、市の定める方法に従い適正処理します。

2 事業者の役割

事業者は、自らの責任でごみを適正に処理することが原則であることを踏まえ、拡大生産者責任に基づく責任を果たすとともに、法令を遵守して、ごみを独自に又は他の事業者と共同して適正に処理します。また、事業活動においては、発生抑制を最優先とした3R(発生抑制、リユース、リサイクル)の推進に取り組みます。

- (1) 製品及び容器などの製造、加工並びに販売の際、それら製造、加工、販売されたものが廃棄物となった場合、適正処理が困難にならないような製品、容器などの製造、加工、販売及び修理体制の確保に取り組みます。
- (2) 事業系一般廃棄物は、生活環境の保全上支障が生じないうちに自ら運搬若しくは一般廃棄物処理施設にて処分し、又は一般廃棄物収集運搬業許可業者に運搬させ市長の指定した場所若しくは一般廃棄物処理施設(オリックス資源循環株式会社(埼玉県寄居町)、株式会社アイル・クリーンテック(埼玉県寄居町)、株式会社アルフォ(大田区)、バイオエナジー株式会社(大田区)、株式会社ジェイ・アール・エス(埼玉県所

沢市)、有限会社ブライtpick(千葉県柏市)、株式会社フジコー(千葉県白井市)、エルエス工業株式会社(栃木県那須塩原市)など)にて適正に処理します。

(3) レジ袋の削減、簡易包装への取組、ばら売り・量り売りへの取組、食品ロスの削減、水切りの徹底に取り組めます。

(4) 販売事業者はトレイ・ペットボトル・紙パックなどの店頭回収に取り組めます。

3 行政の役割

市内大規模事業所である市の施設において、市職員は、廃棄物を排出する当事者であることを自覚し、自ら率先して発生抑制を最優先とした3Rの推進に取り組めます。市民及び事業者に対しては、発生抑制を最優先とした3Rの推進に向けた本市の取組の周知徹底と施策の展開を図ります。また、収集運搬、中間処理、最終処分各段階における円滑な廃棄物処理を行うため、安心・安全・安定的な適正処理を推進します。更に、計画の遂行を支えるために必要な事項として、廃棄物処理を支える体制の確立、生活環境保全の推進及び計画の実効性を高めるための仕組みづくりに取り組めます。市民・事業者・行政それぞれの取組が相乗的な効果を得ることができるようなコーディネートや働きかけを行っていきます。

第4 ごみ処理施設の維持・管理に関する事項

1 不燃・粗大ごみ処理施設

燃やさないごみと粗大ごみを破碎・選別処理をしている小金井市中間処理場は、平成18年度及び平成19年度に臭気対策を第一義におおむね10年間の稼働に耐え得るように大規模改修工事を行いました。昭和61年12月の稼働以来28年が経過し、施設全体の老朽化が進んでいます。本施設は、事務所棟にて見学者コース及び展示品の充実を図り、環境教育・環境学習にも役立つ施設としています。今後、施設の更新に向け地域との協議を進めていく予定です。

(1) 施設名称: 小金井市中間処理場

(2) 所在地: 小金井市貫井北町1-8-25

(3) 処理能力: 30t/5h(型式: 高速回転複合式堅型破碎機)

2 最終処分場・エコセメント化施設

本市の不燃系ごみ及び粗大ごみは、中間処理場で破碎・選別し、資源化処理に努めています。ただし、資源化することができない不燃系ごみの一部は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合が運営する最終処分場である日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場で埋立処分を行っています。また、焼却施設で可燃ごみを焼却処理した後に発生する焼却灰は、同組合が、平成18年(2006年)から東京たまエコセメント化

施設を稼働し、セメント原料としてリサイクルすることで、最終処分場の延命化が図られています。

- (1) 施設名称:日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場・東京たまエコセメント化施設
- (2) 所在地:東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内

第5 動物の死体処理について

1 市へ届け出るもの

占有者が、その土地又は建物内の動物の死体を自らの責任で処分できない時は、市に届け出る必要があります。

2 市が収集するもの

- (1) 市に処理申込みがあったペットの死体
- (2) 飼い主不明の犬、猫などの死体

3 処理方法

動物の死体を扱う寺院に委託

第6 その他一般廃棄物の処理に関し必要な事項について

1 市が収集しない一般廃棄物について

- (1) ブラウン管テレビ、液晶テレビ、プラズマテレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン
(家電リサイクル法に基づき販売店により回収)
- (2) パソコン
(資源有効利用促進法に基づきメーカーにより自主回収)
- (3) 適正処理困難物又はそれに準ずるもの
ドア、畳、床材、壁材、土、砂、灰、瓦、レンガ、石材、ブロック、ピアノ、電子オルガン、耐火金庫、風呂釜、浴槽、バッテリー、タイヤ、モーター、ホイール、ボウリングの球、プロパンガスボンベ、消火器、灯油、廃油、農薬、薬品、塗料、ペット用トイレ砂(燃やせる素材のものは除く)、フロンガスを使用している製品など
(危険及び有害などで市の施設では適正処理できないため、市民及び関係事業者の協力を得て専門の処理業者により回収・処理)
- (4) オートバイ
(メーカーにより自主回収)

- (5) 在宅医療に伴う注射器・注射針
(市内薬局により自主回収)

2 処理方法の変更

天候その他の特別な事情がある時は、収集運搬及び処分の方法を変更することがあります。

第7 生活排水処理について

1 収集運搬

生活排水(し尿及び浄化槽汚泥)の収集運搬に関する事項は、以下のとおりです。

し尿及び 浄化槽汚泥	排出者	収集運搬 見込み量 (KL/年)	収集地域	収集回数	収集方法
	一般家庭			77	
事業所	随時				

2 処理

本市で発生する生活排水(し尿及び浄化槽汚泥)は、武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市及び本市の5市で構成する一部事務組合(湖南衛生組合)で共同処理します。湖南衛生組合し尿処理施設は建設後50年以上経過し、老朽化が進んだことから改修工事が行われ、現在、処理能力を6KL/日に縮小し運転をしています。構成市における公共下水道の普及に伴い、し尿搬入量は年々減少しています。処理水は、混合水槽内で希釈し公共下水道に放流しています。

- (1) 施設名称: 湖南衛生組合し尿処理施設
- (2) 所在地: 武蔵村山市大南5-1
- (3) 処理能力: 6KL/日
- (4) 処理方式: 希釈前処理方式

平成 27 年度（平成 26 年度版）

清掃事業の概要

平成 28 年 2 月

編集発行

小金井市環境部ごみ対策課

小金井市本町六丁目 6 番 3 号

TEL (042) 387-9835

この冊子は再生紙を使用しております。